

## 令和 4 年度 社会教育行政の基本方針及び重点施策について

## ◎ 趣旨

令和 4 年度における社会教育行政の基本方針及び重点施策について協議するもの

## 1 基本方針

社会環境の大きな変化として、今なお続く新型コロナウイルスの感染拡大は、人々の様々な活動や交流を制限し、経済を停滞させるなど、いつ終息するかもわからない不安を社会全体に与え、その不安は人々の活力や意欲を低下させる要因になっている。

そのような中、さらに進化する情報通信技術（ICT）は、時間や距離に捉われることなく誰とでもオンラインで交流できるなど、人と人とのつながりの新たな形を社会に浸透させたが、それにより地域コミュニティなど身近なつながりはさらに希薄になることも懸念されている。

一人ひとりが生涯にわたって活躍し、豊かで安心して暮らせる社会を実現するためには、一人ひとりが社会の変化に対応できる思考力・柔軟さを持つとともに、地域の課題や社会的な課題を捉え、他者と協働できるつながりをつくりながら、その課題解決に取り組んでいく意識や人間力を着実に高めていくことが重要である。

こうしたことから、本市では「第 3 次宇都宮市地域教育推進計画」に基づき、様々な課題を捉えた学習機会の拡大を図る「今日的課題に対応した取組」や、家庭を取り巻く環境の変化に応じた「きめ細かな家庭教育支援」、地域が一体となって子どもの健やかな成長を支える「地域ぐるみの教育活動の充実」などに取り組んでいるところである。

令和 4 年度は当該計画の中間見直しにもあたることから、これまで取り組んできた事業の実績や令和 3 年度に実施した市民意識調査結果、国や県の動向などを十分に踏まえながら事業の見直しに取り組み、地域教育のさらなる充実を図っていく。

## 2 重点施策

## (1) 人間力を高める主体的な学習活動の推進に資する施策

様々な社会環境の変化により、求められる能力も変化していく社会において、個人が生涯を通して生きがいを持って活躍していくためには、一人ひとりが積極的に学び続け、必要とされる知識や技術を身につけていくことが重要であることから、市民一人ひとりの人間力を高める主体的な学習活動を推進する。

- ・ 大人の「宇都宮学」講座の開催など、多様な学習機会の提供
- ・ デジタルディバイドへの対応や多文化共生に向けた取組など、多様な課題解決に資する学習の推進
- ・ 高齢や障がい、経済的・家庭的な困難など、様々な困難を有する人の学習活動の支援
- ・ 「第 2 次宇都宮市読書活動推進計画」に基づく、ニーズを捉えた読書機会提供の充実

## (2) 家庭・地域の教育力の向上に資する施策

地域における人と人とのつながりや連帯感、支えあいの意識が希薄化し、家庭・地

域の教育力や地域コミュニティ機能の低下が懸念される中、地域社会が発展していくためには、個人の学習とあわせ、家庭や様々な地域団体、企業等がつながりを強めていくことが重要である。そのため、学校・家庭・地域等が地域ぐるみで子どもを育む教育活動を通して、子どもから大人まで多様な世代が交流し、互いに学び合い育ち合うことで、家庭・地域の教育力を高めていくことができる地域のつながりづくりに取り組む。

- ・ 「放課後子ども教室」の充実による、地域ぐるみの子育ての推進
- ・ 将来にわたり持続可能で安定した事業に向けた指定管理者による子どもの家の運営
- ・ 家庭教育に必要な知識の習得と意識の高揚を図る、草の根的な「親学」の推進
- ・ 不安や悩みを抱える家庭に寄り添い届ける「アウトリーチ型支援」の充実
- ・ 「魅力ある学校づくり地域協議会」による放課後等の学習支援（地域未来塾）の促進

### **(3) 学んだ成果を生かした活動の推進に資する施策**

社会環境がめまぐるしく変化し、人々の価値観やニーズも多様化していく社会において、地域課題の解決や地域社会の活性化などの取組を促進するためには、誰もが学びを通して身につけた知識や技術を生かして社会参画する「学習と活動の循環」が重要であることから、多様な主体と人々がつながることで社会参画のきっかけを作り、様々な場面で学んだ成果を生かして活動できるよう支援する。

- ・ 市民の自主講座の開催を支援する「宮の学び人レクチャー」、ICTを活用した学んだ成果の発表など、学んだ人材を多様な活動につなぐ仕組みづくり
- ・ 市民が培った知識や経験を生かした、地域の学習活動を支える人材の育成
- ・ 地域づくりの取組のきっかけとなる、地域の歴史や文化等の学習を通じた郷土愛や住民意識醸成の取組の推進

## 令和 4 年度 文化行政の基本方針及び重点施策について

## ◎ 趣旨

令和 4 年度における文化行政の基本方針及び重点施策について協議するもの

## 1 基本方針

現在、東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、日本固有の歴史や伝統、文化芸術の再認識と継承・発展、さらには世界への発信など、歴史文化資源を活かした地域活性化の取組を国主導で推進しており、また、本県においては新年度に国民体育大会が開催される。一方、長引くコロナ禍の影響により、伝統芸能や文化芸術の発表機会が減少し、後継者育成や活動継続などに課題が生じている。

本市においてもこうした時代の潮流を的確に捉えながら、「宇都宮市文化振興基本計画」及び「宇都宮市歴史文化基本構想」に基づき、「文化を身近に感じ、活動できる環境づくり」や「文化をつなぐ人材育成」、「宇都宮文化の創造・継承」、「文化を活用したまちづくり」に取り組むとともに、庁内外の関係機関等との連携のもと、文化の薫るまちづくりを一体的に推進していく。

## 2 重点施策

## (1) 文化を身近に感じ、活動できる環境づくりの推進

市民が暮らしの中に文化を取り入れやすくするため、質の高い文化芸術に触れる機会の創出や文化芸術活動の発表・鑑賞の場の充実を図る。

- ・ 市民や子どもたちの文化芸術活動の成果発表や鑑賞機会を提供するため、文化団体や教育機関と連携して「宇都宮市民芸術祭」や「うつのみやジュニア芸術祭」を開催
- ・ 市文化会館において、新型コロナウイルスの影響により延期となった「開館 40 周年記念事業 渡辺貞夫ジャズコンサート」や邦楽演奏会「SANKYOKU」などの舞台芸術事業を開催するほか、市民にホールでの演奏機会を提供する「ホール開放デー」を開催
- ・ 宇都宮美術館において、空調設備・LED化等改修工事を終えたりリニューアルオープンと、開館 25 周年の節目を迎えることを記念し、開館以来の収蔵品等による「全館コレクション展」や大谷石建築物をテーマとした「二つの教会をめぐる石の物語」を開催

## (2) 文化をつなぐ人材育成の推進

本市の貴重な文化資源を守り次世代に引き継いでいくため、担い手や後継者の育成を図るほか、伝統文化の保存や継承に取り組む団体の支援を推進する。

- ・ 将来を担う子どもたちが、様々な伝統文化や芸術に触れる機会を創出するため、「宮っ子伝統文化体験教室」や「ふれあい文化教室」、「宇都宮美術館訪問鑑賞事業」等を開催
- ・ 祭りや民俗芸能、伝統料理など地域固有の伝統文化に対する市民の意識高揚を図るため、「宇都宮伝統文化連絡協議会」と連携して「伝統文化フェスティバル」や「伝統文化講座」等を実施
- ・ 文化財愛護団体や文化財ボランティアなど市民主体による文化財の保存・活用の取組への支援を推進
- ・ 邦楽や茶華道、ダンスなど幅広い文化芸術の振興と担い手の育成を図るため、「宇都宮市文化協会」と連携して「ふれあい文化教養講座」や「文化協会まつり」等を実施

### (3) 宇都宮文化の創造・継承の推進

本市の歴史文化に対する市民の興味関心や理解を深めるとともに、歴史文化資源を地域や社会全体で継承していくため、調査・研究や公開・活用、普及啓発等の取組を推進する。

- ・ 「宇都宮市歴史文化基本構想」で設定した「中世宇都宮氏」・「交流都市宇都宮」など本市の歴史の特色や魅力をまとめた8つのストーリーや、宇都宮城の再現VR（バーチャルリアリティ）などを活用した歴史文化資源の普及啓発を推進
- ・ 令和2年度に創設した「みや遺産制度」により、地域において大切に守り引き継がれてきた歴史文化資源を市民全体で共有するとともに、保存・活用に取り組む団体への支援を実施
- ・ 日本遺産「大谷石文化」の保存・活用を図るため、官民連携の「宇都宮市大谷石文化推進協議会」を核に普及啓発や情報発信のほか、ガイド養成による人材育成やサポーター制度の運用などの環境整備を実施
- ・ 大谷地域における奇岩群など自然の景観と大谷石産業から生まれた石切り場跡など特異な景観を保護していくため、国の重要文化的景観選定に向け、地域や所有者等の同意を得て、保存活用計画を策定し、国への選定の申出を実施

### (4) 文化を活用したまちづくりの推進

文化の持つ価値や魅力を地域活性化に生かしていくため、本市にゆかりのある文化資源を核とした普及啓発や情報発信等の取組を推進する。

- ・ 本市の文化資源である「百人一首」を活かしたまちづくりを推進するため、「百人一首市民大会」「蓮生記念全国競技かるた宇都宮大会」の開催や普及啓発事業を実施
- ・ 本市の文化資源である「ジャズ」を中心とした音楽のまちづくりを推進するため、「市民向けジャズセミナー」や「まちかどピアノ」など普及啓発事業を実施
- ・ 全国的にも稀有な「うつのみや妖精ミュージアム」において、妖精資料を活用した企画展やワークショップ等を実施

# 令和 3 年度 生涯学習事業の実施状況について

- ① 魅力ある学校づくり地域協議会事業の実施状況について
- ② 家庭教育支援事業の実施状況について
- ③ 宇都宮市民大学の実施状況について
- ④ 人材かがやきセンター主催講座の実施状況について
- ⑤ 放課後子ども教室の実施状況について



## 令和3年度 魅力ある学校づくり地域協議会事業の実施状況について

## 1 趣旨

「魅力ある学校づくり地域協議会」（以下「協議会」）が取り組む事業の実施状況等について報告するもの

## 2 事業の概要

## (1) 目的

学校・家庭・地域等が一体となって、未来を拓く心豊かでたくましい宮っ子を育むために、協議会の活動を通して、地域の教育力を生かした「学校教育の充実」と地域ぐるみの子育てによる「家庭・地域の教育力向上」を図る。

《参考》 魅力ある学校づくり地域協議会について

- 学校・家庭・地域・企業が一体となって、子どもたちのために何ができるかを考え実践する組織として、全ての小中学校区に設置
- 各協議会においては、学校や地域の実情に応じて、以下の取組を実施
  - ① **活力ある学校づくりへの参画**
    - ・ 学校の課題や取組状況など学校運営全般に関する事項についての意見交換
    - ・ 学校長が作成する基本方針の案についての意見交換
    - ・ 学校長の基本方針に基づき、校内体制充実や特色ある学校づくりの実現のための職員の配置（特定の個人に係るものを除く。）に関する意見交換
    - ・ 学校教育に協力が可能な企業・事業所に関する情報提供
  - ② **地域の教育力を生かした学校教育の充実のための取組**
    - ・ 学習支援に協力する地域人材のコーディネート
    - ・ 体験活動や校外活動を実施する際の協力者の募集
    - ・ 教室内外の環境整備や教材作成への連携・協力
  - ③ **地域ぐるみの児童生徒の健全育成・安全確保のための取組**
    - ・ 学校・地域が一体となった、地域ぐるみのあいさつ運動の実施
    - ・ 登下校時の安全確保のための立哨、巡回パトロールの実施
  - ④ **家庭・地域の教育力向上のための取組**
    - ・ 学校施設を活用した子育て講座や食育等に関する講座の実施
    - ・ 子ども向けプログラムや地域フォーラム、異世代交流事業の実施

## (2) これまでの経過等

- 平成 18～20 年度 小中学校区で協議会を設置(小規模特認校を除く全校に設置)
- 平成 23 年度～ 「地域はみんなの学校づくり事業」の実施 (H25 度名称を改称)
- 平成 28～29 年度 コミュニティ・スクール導入局内検討及び方向性決定
- 平成 30 年度 地域協議会の会議の充実(市立学校の管理運営に関する規則の改正)  
学習支援事業（地域未来塾）の導入推進
- 令和元年度 学校運営参画機能強化の段階的实施

### 3 令和3年度の実施状況

#### (1) 協議会の活動

全94協議会が地域の実情に応じた活動を実施

#### (2) 協議会の活動に対する支援

「魅力ある学校づくり地域協議会支援会議」を活用し、地域の実情に応じた支援を実施

ア 総合的な連絡調整を担う地域学校協働活動推進員等への支援

- ・ 研修会・情報交換会の実施（2回/年）

イ 先進事例の情報提供

- ・ 「魅力ある学校づくり地域協議会通信（みりょく通信）」発行（2回/年）
- ・ 「魅力ある学校づくり地域協議会活動事例集」の発行（10校紹介）

ウ 協議会活動の普及啓発

- ・ 広報うつのみや特集掲載（11月号）
- ・ こどもるっくる掲載（3月号）
- ・ 中学生を対象とした放課後等の学習支援事業「地域未来塾」のモデル事業を実施（2回/年）【11月：清原中学校 12月：陽東中学校】

#### (3) 事業実施における成果

- ・ 今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の自粛や縮小があったが、感染症対策を講じながら可能な範囲で地域の大人が子どもの育ちに係る活動へ参加したことにより、「地域ぐるみの子育て」意識が醸成されたほか、学校教育の更なる充実を図ることができた。
- ・ 学習支援事業「地域未来塾」の実施校拡大に向けて、事業の周知強化や学習支援員の人材確保等に努め、モデル事業を実施したことにより、実施校は昨年から3校増えて計13校となり、生徒の学習習慣の定着や基礎学力の向上に資することができた。また、地域の教育力向上に寄与することができた。

##### 【R3地域未来塾実施校】

陽西中，横川中，瑞穂野中，豊郷中，国本中，雀宮中，（鬼怒中），宝木中，若松原中，古里中，晃陽中，陽北中，城山中（下線はR3新規実施校）

※鬼怒中は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR3は中止

#### (4) 課題等

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と各種活動の両立
- ・ 活動参加者・協力者の人材確保（地域学校協働活動推進員の複数配置，学校支援ボランティアの裾野拡大等）
- ・ 協議会活動の更なる活性化（先進事例等の情報共有，組織体制の強化等）
- ・ 学習支援事業「地域未来塾」の導入促進
- ・ 国が推進するコミュニティ・スクールの導入等に係る検討



## 令和3年度 家庭教育支援事業の実施状況について

## ◎ 趣旨

本市の人づくりにおいて重要な役割を担う家庭の教育力向上に係る事業の実施状況について報告するもの

## 1 基本的な考え方

子どもを育てる基本的な主体は家庭にあり、親自身が家庭や親の役割、親としての責任、子どもとのより良い関わり方などを自覚しながら、子どもの教育に取り組んでいく必要がある。こうした中、本市では、家庭の教育力向上を目指して、親としての学びを促進する「親学」を推進するとともに、地域において家庭教育支援に関する活動を行う家庭教育支援活動者の育成や支援、企業に対する意識啓発を行うなど、学校・家庭・地域・企業等と連携した家庭教育支援事業の推進に取り組んでいく。

## 2 令和3年度実施状況

## (1) 親学出前講座について

目 的	学校等からの依頼で、保護者の集まる機会に、市社会教育主事等が親学に関する講話等を行うことにより、保護者の家庭教育に対する意識の高揚を図り、もって家庭の教育力向上を図る。
実施期間	令和3年5月～令和4年2月
実績及び成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施講座数 45件、参加者数 842名</li> <li>・12企業等との連携講座を含め、58のプログラムを提供</li> <li>・講話やワークショップ、実技など多様な形態で実施</li> <li>・結果満足度調査(参加者アンケート) 回答数648件 とてもよかった+まあまあよかった…約97%</li> <li>・主な意見 ア)話を聞きながら、当たり前と思っていることでも、日々の忙しさから抜けてしまうことが多々あることを反省した。このような機会(就学時健康診断)に話を聞くことができてよかった。(『小学校入学に向けて』)</li> <li>イ)毎日のように悩んでいるので、今回の話は本当にありがたかった。今日の講座を受講して心が軽くなった。(『思春期の子育て』)</li> </ul> <p>【参考】令和2年度の実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座数 26件、参加者数 595名、提供プログラム数 57</li> <li>・結果満足度調査 約98%</li> </ul>

## (2) うつのみや版親学と子どもの情報誌「こどもるっくる」について

目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健やかな成長のために、保護者に知っておいてほしいことや学んでほしいことを伝えるとともに、親学に関する事業等を紹介する。</li> <li>・子どもが参加できる各種講座やイベント等に関する情報を提供し、子どもたちの体験活動を推進する。</li> </ul>
対 象 者	中学校3年生までの子どもをもつ保護者と児童生徒
発行部数	66,000部、12ページ(冊子型)
配布方法	保育園や幼稚園、小中学校、公共施設等を通じた配布
発 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第20号 令和3年7月発行「子育て中に不安や悩みを抱えたら」</li> <li>・第21号 令和4年3月発行「親子でどっぷり浸かろう 絵本の世界」</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の保護者へ家庭教育に関する情報を届けるため、情報誌の誌面を活用し、親学出前講座やアウトリーチ型家庭教育支援事業「おやがく相談」など、事業の周知を行った。</li> </ul>

### (3) 家庭教育支援活動者について

目 的	地域ぐるみで子育て中の親を支える取組の充実を図るため、身近な地域において家庭教育支援に関する活動者として、きめ細かな支援を行う。
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親学出前講座におけるファシリテーターや親子参加型講座の講師として、子育て中の親を対象とした学びの場の提供や交流機会の促進</li> <li>・子どもの家等における親同士の交流機会の場の提供</li> <li>・家庭教育に関する軽微な相談対応</li> <li>・「おやがく相談」の訪問員</li> </ul>
登録者数	・家庭教育支援活動者 登録者数 25名（令和4年2月末現在）
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親学出前講座「みんなであそぼ」参加（南生涯学習センター・子育て講座）</li> <li>・「外国人住民のこそだてひろば」講師（人材かがやきセンター主催講座）</li> <li>・子どもの家における親子講座の企画運営（陽南小子どもの家・5回）</li> <li>・「おやがく相談」実施（1回）</li> <li>・研修会（4回）</li> </ul> <p>※活動については、感染防止対策を講じたうえで実施</p>
そ の 他	・研修会では、アウトリーチ型家庭教育支援「おやがく相談」の実施手法の説明や就学時健康診断用のショートプログラムの検討について実施した。

### (4) アウトリーチ型家庭教育支援事業について

目 的	家庭教育支援を必要とする保護者等に対して、アウトリーチ型家庭教育支援によるきめ細かな寄り添う支援を通して、家庭教育に関する個別相談の「おやがく相談」を行う。
手 法	<p>(1) 庁内関係課との連携による既存事業を活用した家庭訪問</p> <p>(2) 生涯学習課主導による家庭教育に関する個別相談</p>
連携先及び実績等	<p>(1) 庁内関係課との連携による周知</p> <p>【連携①】「すこやか訪問事業」（子ども家庭課すこやかグループ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 「すこやか訪問事業」対象全家庭に対して、事業案内及び情報誌を配付</li> <li>・実績 すこやか訪問対象件数 99件 ⇒ 訪問型支援実施件数 0件（令和4年2末日現在）</li> </ul> <p>【連携②】「満4歳未満就園児全戸訪問事業」（子ども家庭課子ども家庭支援室）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 幼稚園や保育園に通っていない満4歳児家庭</li> <li>・実績 対象家庭件数 40件 ⇒ 訪問型支援実施件数 0件（令和4年2末日現在）</li> </ul> <p>(2) 生涯学習課主導による個別相談「おやがく相談」の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 0歳～中学生の子をもつ親</li> <li>・周知 市ホームページや情報誌、就学時健康診断等にて周知</li> <li>・実績 おやがく相談問合せ 2件 おやがく相談実施 1件</li> </ul>

## 3 今後の取組

- ・ 家庭教育に関心が低い保護者、仕事など様々な事情により講座等に参加しづらい保護者などへの親学の推進のため、学校等における参観日や就学時健康診断、企業内における研修会など、保護者が多く集まる、参加できる機会を活用した親学の推進に努めるとともに、庁内関係課の訪問事業との連携を継続しながら、より効果的な「おやがく相談」の手法等について検討する。
- ・ 家庭教育支援活動者の育成については、就学時健康診断で活躍できるような講話型講座に必要な知識やアウトリーチ型支援に必要な技能の習得など、今後も地域における家庭教育支援の充実に向けた効果的かつ実践的な研修等を実施する。

## 令和3年度 宇都宮市民大学の実施状況について

## ◎ 趣旨

令和3年度宇都宮市民大学の実施状況について報告するもの

## 1 市民大学の概要

市民大学は、市民の生涯学習における高度で専門的な学習要求に応え、講座企画・運営ボランティアスタッフによる市民企画運営型の講座や市内の大学との連携による専門性の高い講座を実施する事業であり、本市の生涯学習事業の中で唯一の有料講座であることから、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、市民の知的好奇心を満たし、生きがいや精神的な豊かさなど市民生活に潤いを与える講座を開催する。

## 2 専門講座

- ・ 前期講座：令和2年度前期中止となった4講座を含めた7講座を、感染症対策を講じ実施した。  
(別紙1参照)
- ・ 後期講座：緊急事態宣言の発出及び延長に伴い2度の日程変更を行った。開講が1ヵ月遅れたことから、会場の都合により、多くの講座で実施回数を減らすこととなった。  
令和2年度前期中止となった1講座を含めた7講座を、感染症対策を講じ実施した。  
(別紙2参照)

## 3 公開講座

受講者の学習意欲の高揚や市民大学の更なる周知を図るため、著名な講師を招聘し、年1回開催する。

令和3年度宇都宮市民大学公開講座は、令和4年3月21日(月・祝)に開催を予定していたが、新型コロナウイルス「まん延防止重点措置」の期間延長に伴い、JAXAからの講師派遣が困難となったことから、開催を中止した。

(別紙3参照)



令和3年度宇都宮市民大学前期講座の実施状況について

コース	講座名 (開講数)	講師	開催期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)	講座の評価	(参考)受講者の感想・意見
I	【R2前期】 名城に名将有り！下野の古城 ～館から城郭へ、中世城の役割～  (全8回)	宇都宮短期大学 人間福祉学科 教授 江田 郁夫 小山市教育委員会文化振興課 課長 佐久間 弘行 栃木県立博物館 学芸員 山本 亨志 栃木県立文書館 古文書管理官 荒川 善夫 大田原市黒羽芭蕉の館 学芸員 新井 敦史 宇都宮市教育員会事務局文化課 主幹 今平 利幸 (第7回：宇都宮市文化財ボランティア協議会)	5/24～ 7/12	(30) [112] 52	49 (94.2%)	初回は下野中世の全体像を名城から謎解き、2回目から各地域毎の名城や名将に関する講義を史実に基づき展開する内容となった。後半3回は中世宇都宮氏の栄枯盛衰や周辺地域との関係などに焦点を当て、宇都宮城が館から城へ変遷する過程に講義を進めた。7回目には詳しい解説とともに宇都宮城址公園を見学し、より深い学びを得ることができた。受講生からは今回の資料を友人に回覧し共に学ぶことを楽しみにしているとの声をいただき、地域での学びへの発展を期待できると感じた。	・県内に重要な役割をした城があることがよく分かり、いくつになっても学ぶことが幸せであると感じた。 ・名城と名将の詳しい説明でより理解を深めることができた ・一般的な城のイメージと違う館的な城について学ぶことができ大変勉強になった。 ・現在95歳で理解するのは少々難しく思ったが、資料は大切に時折読み返している。 ・城の機能などもっと詳しく教えてほしかった。
II	栃木県のはやり病・伝染病・感染症 ～近世末から近現代の感染症を振り返る～  (全7回)	栃木県医師会70年史編纂委員会顧問 大嶽 浩良 氏家町史料編「渡辺清絵日記」編纂担当 中野 英男 医師 戸村 光宏 医師 岡 一雄	5/20～ 7/1	(30) [23] 22	16 (72.7%)	幕末から昭和までの感染症について、翻弄された民衆と感染を防ぐために奮闘した医療者の様子を、遺された古文書を基に詳細に解説された。治療法も確立されない時代の「はやり病」の発生した地域の分断や、過酷さのあまり神仏にすがる様子も語られた。矢板村の開業医が遺した医療日誌はその様子がつぶさに記され、現在国立国会図書館に所蔵され貴重な資料となっているおり、資料を残す重要さも学んだ。「渡辺清絵日記」では、一農民が感染症禍のありのままの日常が綴られた内容に感動し、さらに勉強を深めたいとの声が寄せられた。	・昔の貴重な資料が見られ興味深い。 ・世界中がコロナに振り回されている現代に参考になった。 ・長い歴史の中で様々な感染症と戦ってきたことが身近に感じられた。 ・感染症の歴史があった事に驚くとともに、その為に日々研究し活躍された人がいたことに感動した。 ・記録を残しておくことは大切なことと思いました。 ・大正時代のスペイン風邪と今のコロナ禍の人々の対策や気持ちが共通していることがわかった。
II	これからの長寿・共生・循環型の社会を 生きるために  (全6回) 【宇都宮共和大学連携講座】	宇都宮共和大学 シティライフ学部 特任教授 内藤 英二 特任教授 古池 弘隆 教授 和田 佐英子 子ども生活学部 教授 桂木 奈巳 准教授 今村 麻子 准教授 星 順子	6/3～ 7/8	(30) [16] 15	14 (93.3%)	宇都宮共和大学連携講座として、これからの時代をより良く生きるため、今回は特に「長寿」「共生」「循環型社会」について取り上げた。第1回では、長寿社会を支える社会福祉政策とそれらの課題について学び、第2回につなげた。この回では、人生後半のマルチステージに向けてキャリアを重ね発展させることの重要性を学んだ。また、第5回と第6回目では、循環型社会の構築のため、3Rを超えた「サーキュラーエコノミー」の仕組みを知り、豊かな自然を次世代につなぐ環境教育・環境学習の重要性を学ぶことができた。	・講義内容が多様であったが、各問題について再認識できた。 ・各講座ともよく理解できた。 ・毎回テーマが違っているのでも、2回程度続けてほしい。 ・今後の生きる参考になる内容だった。 ・子どもと自然環境を結びつけて学ばせることは大変面白いです。 ・これらの課題をより多くの市民と共有することが大切である。
III	【R2前期】 信長・秀吉・家康 ～戦国三大カリスマの知られざる実像～  (全7回)	共立女子大学 文芸学部 教授 堀 新 専修大学 文学部 非常勤講師 毛利 豊史 東京都立大学 大学教育センター 特任助教 堀 智博	5/31～ 7/12	(30) [80] 49	46 (93.9%)	日本人ならだれでも知っていると言って過言ではない3人の武将を様々な角度から、それぞれの専門家が、現存する様々な資料を基に紐解いていく講義であった。 全7回の講座を3人の講師がそれぞれ1回から3回にわたり、リレー形式で時代の流れとともに展開させていったため、受講生もいつの間にか、その時代へと引き込まれていったようだ。 講義は配布資料（一部カラー）とプロジェクターによる映像を使用した。カラー印刷による資料は分かりやすく効果的であった。	・3者の考えや性格というものが知れた感がある。今後、更なる詳細な内容を知りたい。 ・大学の先生の講座を地元で受けることが出来て大変勉強になりました。 ・堀智博さんのお話はとても理解でき良かった。 ・上に立つ者は何かにつけて富んで豊かな内面を持つ事が必要であり、信頼がそこに生まれるものであり、自治会の活動にあっても言える事であろう。
III	【R2前期】 仏像の魅力を探る  (全5回)	文星芸術大学 総合造形専攻 地域創生分野 准教授 大澤 慶子	6/1～ 7/6	(30) [119] 50	48 (96.0%)	仏像の誕生と仏像の種類とかたちについて、仏教の歴史、伝来の経路との中で受けた文化の影響による仏像の変化などを、地図や写真を使い解説された。「如来」「菩薩」「天部・明王」に分け、特徴を布なども使い詳細に説明がなされた。紹介された仏像が所蔵されているお寺の情報は、遠方ばかりでなく県内のお寺も多く、鑑賞に訪れる際に役立ち受講生の更なる学びに繋がるものと思われる。また、東京国立博物館はじめ、催事情報や見どころなど詳しい説明があり、受講生にとってはコロナ後を見据えて予定を立てる楽しみに繋がった。	・講師の丁寧な説明により仏像に興味をわいて、身近なものと感じられた。 ・今まで如来と菩薩以外の明王と天部について知らなかったが、今回の講座で種類と役割について理解できた。 ・美術の分野の裾野が広いことが今さらながら感じた。 ・コロナ禍で家に閉じこもっている毎日で久しぶりの講座でリフレッシュした。 ・ただ手を合わせて拝む仏像から、良く見比べて鑑賞しようと思いが変わった。
III	ロマンとミステリー 前方後円墳の魅力 ～3世紀から6世紀に造られた約20万基の古墳 群の謎に迫る！～  (全8回)	新潟大学 名誉教授 橋本 博文 邪馬台国の会 会員 高橋 昭夫 群馬県立歴史博物館 特別館長 右島 和男 宇都宮市教育員会事務局文化課 主幹 今平 利幸 國學院大學栃木短期大学 講師 鈴木 一男 公益財団法人とちぎ未来づくり財団 副主幹 内山 敏行 埋蔵文化財センター	5/25～ 7/13	(30) [79] 53	50 (94.3%)	今、全国規模で関心が高まっている前方後円墳について、古代日本の古墳群から始まり、「毛野国」と呼ばれた栃木県や群馬県にある様々な古墳を、大学教授、博物館長、自治体職員等、それぞれの立場から具体的に説明していく講義であった。 全8回の講座をそれぞれの専門分野の6人が担当し、ヤマトから毛野国へという時代の流れと全国から地域へと展開し、前方後円墳をテーマに時空を越えた旅を、受講生は味わっていたようだ。 講義は配布資料とプロジェクターによる映像を使用した。講師持込のチラシ等は分かりやすく効果的であった。	・内容が濃密で時間不足の講義があり、非常に残念でした。またの機会を設けていただけるとありがたいです。 ・わくわくして受講をしましたが、あまりに難しくロマン、ミステリーを感じる事ができませんでした。 ・栃木県内には想像している数や大きさとは考えられないほどの規模のものがあるのは驚いています。 ・70代ようやく自分自身の為使える時間ができたので、色々なことを知りたい、学びたいと思っています。理解力、身体的劣化がありますので、難しい事を易しく教えてくださいとありがたいです。
III	【R2前期】 再入門！たのしい科学 ～予測し実験で確かめる！これであなたも科学者になれる～  (全7回)	仮説実験授業研究会 全国代表委員 湯澤 光男	5/22～ 7/3	(30) [93] 27	26 (96.3%)	講師が毎回大量の実験器具を持ち込み、「原子」「電磁波」「宇宙」「量子力学」などのテーマで、予想を立てさせた上で、目の前で実験を行い解説するという手法は受講生の瞳目を集めた。誰もが、習ったことはあるがよく解らないテーマが鮮やかに目の前の実験で明らかになり、受講生は驚きと興奮を味わう講座となった。第5回では、まち針（地球）と戸外（50m先）のビーチボール（太陽）で、大きさと日食、月食の仕組みを学ぶなど、講師の工夫と準備と何よりも熱意が、受講生の満足度に大きく貢献した講座となった。	・実験が多かったのととても理解しやすかった。 ・講師の事前準備の程度に驚いた。 ・忘れていたことを実験を中心に思い起こさせてもらった。 ・中学生に戻ったような楽しい時間でした。 ・今さらながら驚くことが多く、土曜日が楽しみでした。 ・太陽の熱の勉強もしましたが、先生の熱量も十分感じた講座でした。 ・まだまだ身近で素朴な疑問が沢山あり、続編があればまた受講したい。

【コース名】 I 郷土を愛する「宇都宮学」コース II 今を読み解く現代社会コース III 暮らしを彩る文化・教養コース	募集定員	210人	【総合的な評価】 今回は、新型コロナウイルス感染防止の観点から定員を一律30名に抑えたことから、通常より1講座多い7講座（中止となった令和2年度前期4講座含む）を実施した。7講座中4講座は定員を大幅に超える申込みがあり、キャンセルを見込むなど可能な限り定員を増やし受講決定をした。新型コロナウイルス感染防止の観点から、3密を回避するなど各種の感染防止策を講じ実施することができた。 コロナ禍ではあったが、各講座とも欠席者やキャンセルは少なく修了率は例年と同水準の92.9%となった。各講座とも受講者の高度で専門的な学習ニーズに応え、知的好奇心を刺激する企画内容であったことから、満足度の高い講座提供ができたと考えられる。 【今後の課題】 引き続き、コロナ禍でも安心して受講できる環境整備等の確保
	応募者数	452人	
	受講者数	268人	
	修了者数	249人	
	修了率(修了者/受講者)	92.9%	

※修了者数は、4分の3以上の出席者

宇都宮市民大学(後期講座)の実施状況について

コース	講座名 (開講数)	講師	開催期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)	講座の評価	(参考)受講者の感想・意見
I	【R2前期】 宇都宮を流れる鬼怒川の昔と今 ～鬼怒川物語～ (全7回⇒4回)	宇都宮市文化財保護審議委員会 委員 大嶽 浩良	10/5～ 10/26	(30) [59] 47	45 (95.7%)	近世では、鬼怒川の舟運により江戸と下野の間で文化や物資の交流をもたらしてきたが、明治12年には河川交通がコレラ伝播ルートとなっており、現代のコロナ対応と重なる部分があることや、一昨年の田川洪水などによる被害により「川」の怖さについて実感した。また、田中正造の鬼怒川調査、洪水の怖さ、囚人による開墾など、今まで知らなかったことを学ぶ機会となった。講師の大嶽先生は、独自に調査、確認したデータを基に作成した講義資料の文面に忠実に講義を進められ、時おり挟む「知られざるエピソード」により知識に深み繋がった。	・田中正造の鬼怒川調査、洪水の怖さ、囚人による開墾など、鬼怒川について今まで知らなかったことを学ぶことができ、新たな発見をすることがあった。 ・講師の話はとても分かり易く、物事の経緯など詳しく説明してもらったので、またお聴きしたい。 ・講義を聞いてとても関心が湧き、実際に現場まで見に行ってきました。 ・鬼怒川についての広範な話を聞き、ロマンの世界に浸ることができました。
I	わざわい来るな ～とちぎの災害にまつわる風習・信仰～ (全7回⇒5回)	栃木県立博物館 名誉学芸員 柏村 祐司	10/1～ 10/29	(30) [40] 34	33 (97.1%)	古来から続く疫病や災害除けの風習を5回にわたって掘り下げ、その地域の特徴に基づいて受け継がれてきた民間信仰の姿を通して、コロナ禍でも豊かに生きる知恵を学んだ。毎回講義の導入から、民族学に対する講師の熱い思いや、研究の姿勢を語っていただいたことで講義内容の期待に繋がった。講師の配慮により初回に5回分の講義資料を配付したことで、事前に目を通すことができ、より理解が深めることができた。「ここで学んだ事を子どもや友人との話題にしたい」「資料館など行って学びたい」といった感想もあり、これからの学びに繋げることができた。	・地域の行事や社寺の名前などに深い意味があることが分かった。 ・当時の人々の知恵や行動、考え方を知り、現代のコロナ禍に通じるものを感じた。 ・資料を前もってもらえて予習ができた。 ・古くから行われてきた行事や祭りについて理解が深まり、郷土の誇りとして伝えていきたい ・講師の広い知識と温かいまなざしに毎回感動がありました。 ・趣味の社寺探訪に大変役立つ内容でした。
II	おとな世代の「こころ」と人間関係 (全7回⇒5回)	一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表 廣瀬 隆人 宇都宮共和大学 子ども生活学部 教授 月橋 春美 教授 杉本 太平 教授 土沢 薫	10/7～ 11/4	(30) [41] 34	31 (91.2%)	初回に全部の回の概要的な「成人教育」について学び、第2回からは様々なコミュニケーションの手法が紹介された。各回とも席を移動せずに受講生同士の話し合い、WSを行うことで、人間関係トラブルの解決方法や、人間関係での様々な齟齬から生じる「イライラ」「怒り」などの感情を、否定することなく受け入れていく方法を習得することができた。また、WSを行う中で自己のコミュニケーションの癖に気づくことも多く、継続的に学ぶことが大切なテーマであることを再認識する機会となった。	・過去の自分や友人・知人を思い出しながら聴いていました。 ・ボランティア活動を通して人間関係の難しさを痛感しており、その改善の気づきがあり、大変参考になった。 ・相手に寄り添う気持ちが、高齢になるほど減っていると感じる。具体的な方法が役に立った。 ・ストレスと怒りのつきあい方、コントロールの仕方が分かり、とてもためになった。生活の中で活かしていきたい。 ・今迄の人のつきあい方の問題点の解決の糸口が見つかりました。学問的に分解して話してくださるので、大変理解しやすかった。
II	帝京大で学ぼう！最先端研究紹介セミナー (会場:帝京大学 宇都宮キャンパス) (全6回)	帝京大学 理工学部 情報電子工学科 教授 蓮田 裕一 教授 小川 充洋 航空宇宙工学科 教授 米田 洋 准教授 河村 政昭 機械・精密システム工学科 准教授 大野 威徳 准教授 黒沢 良夫	10/1～ 11/19	(30) [37] 31	30 (96.8%)	打上予定の人工衛星「teikyo sat-4」、新型コロナウイルス感染症拡大の重症化目安となる血中酸素飽和度を測定するパルスオキシメータ、多様な場面で活躍しているドローンなど、本講座は時宜を得たものとなった。teikyo sat-4は、まさに、宇都宮にキャンパスを構える帝京大学の開発したもので、親近感があり、ロボコン大会については、大学においては帝京大学、高専においては小山高専が、全国的にも優秀な成績を収めており、地域の魅力を活かしたものとなった。講師は、それぞれの分野の専門家であり、特にteikyo sat-4では当事者が講師となり受講生のボルテージも格段に上がったようだ。	・講義だけでなく見学、体験できるプログラムはとても良いと思います。会場を帝京大学で実施する有効性が感じられる。 ・帝京大学内の情報等が得られ、地元にある大学の一端が判った。もう少し学生との接点があると若い人の考え方も得られると思う。 ・普通に生活していたら分からなかったこと、知り得なかったことをすることができ、その上見学があり実視できたことなど若返った感覚であった。楽しかった。
III	どうやって生まれた？動物たちのスゴ技 ～生き物たちの進化とサバイバル戦略を謎解く～ (全7回⇒5回)	元気象庁気象研究所 研究部長 緑川 貴	10/4～ 11/1	(30) [38] 31	30 (96.8%)	地球温暖化への危機感が高まっている中、動物たちの進化という観点から1億年単位で地球の変遷を紐解くことができ、時宜を得たものであった。気象庁気象研究所研究部長という職歴に加え、日本南極地域観測隊に参加した貴重な経験、さらには、動物の進化に関する幅広い知見により、説得力のある講義となった。資料については、ふだん滅多に見られないような貴重な写真や映像が準備され、子どもでもよく理解できるような分かりやすいものとなっており、受講生から大変好評であった。	・大昔の生き物が今まで生き残っているのが本当にスゴイ。不思議ワールドを大変面白く拝聴しました。 ・今まで知らなかった動物の進化の過程の詳細を知ることができた。 ・臍氣に知っていることを経験や研究成果をもとに説明があり面白かった。 ・化石等の痕跡からよくここまで推量できたと感心するとともに、どうしてこのように変化していったのか、益々興味が出ました。
III	ここが変わる！日本の縄文時代 ～8,000年前の日本にすでに豊かな物質文化と精神文化が存在していた～ (全7回⇒5回)	公益財団法人とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター 主任 後藤 信祐 大田原市なす風土記の丘湯津上資料館 館長 上野 修一 元公益財団法人とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター 副所長 芹澤 清八	10/4～ 11/1	(30) [61] 49	48 (98.0%)	7月に「北海道・北東北縄文遺産群」が世界文化遺産に登録され、時宜を得た講座になった。当初の7回から5回になり、「土器」と「食」についての講座ができなかったのは残念ではあったが、講師の方々は実際に県内の縄文遺跡の発掘をされ、発掘の瞬間の話は臨場感とともに感動的であった。各地の博物館等の「縄文展」や、発掘現場での現地説明会などの案内もしていただき、受講生は受講後に訪れることができ、理解を深められたとの声も多くあった。	・縄文時代にはあまり興味がなく、難しいと思っていたが、講義を受けて身近に感じられ、自分たちの遠い先祖たちのすばらしい文化に感心させられた。 ・身近にある古墳がより身近に感じられ、とても楽しかった。清明館、県立博物館、しもつけ風土記の丘、どれもよかった。これからは県外の施設にもでかけてみたい。 ・縄文時代の認識を新たにしたい。再度学んでみたい。 ・コロナのため回数が減り、残念。 ・なぜ東日本で縄文遺跡が多いのか、基本的な事を学びたい。
III	鬼先生の人間探検講座 入門編 ～文化人類学の目で人類最大の謎に迫ってみよう～ (全7回⇒4回)	江戸川大学 名誉教授 文化人類学者 斗鬼 正一	10/5～ 10/26	(30) [55] 39	35 (89.7%)	本講座では日常の中の「当たり前」や「常識」を様々な角度から探り、新たな発見をする楽しみを実感することができた。講師が講座中に提示していた『文化人類学がより身近な「楽問」である』ことを実感できるものとなった。メディア露出も多く、著名な講師だけに受講生の関心度も高く「とても楽しい講座だった」、「物の見方や考え方が広がり、日常の生活が興味あふれるものになった」などの感想が多く、学ぶことの楽しさを実感できるものとなった。	・日常の中の「不思議」「変」「違和感」は見方を変えると「おもしろい」と気づいた。 ・街歩きも興味あふれるものとなった。 ・驚きがいっぱい講座だった。 ・日常生活の固定観念に気づき、社会の見方が柔軟になった ・何とも思っていなかった事を疑問に思う事は面白い ・日本の「常識」が世界では通用しない事もある、世界を理解し日本の文化も大切にしたい ・内容が詰め込み過ぎの感があり、話の展開が早い

【コース名】 I 郷土を愛する「宇都宮学」コース II 今を読み解く現代社会コース III 暮らしを彩る文化・教養コース	募集定員	210人	【総合的な評価】 今年度は、実施会場の事情により、後期専門講座は例年より1か月早い9月～10月の期間に予定し、令和2年度前期に中止となった1講座を含めた全7講座について8月に募集を行ったが、8月中旬～9月の緊急事態宣言の発出及び期間延長に伴い、日程の変更を2度行い、開講を10月に延期、講座の回数を減らして実施した。(帝京大学連携講座のみ会場が異なったため全ての回を実施) 受講定員は、コロナ対策のため一律30名で募集するも、7講座すべて定員を超える申込みがあり、感染状況を考慮しつつ可能な限り定員を増やしたが、2講座は抽選を行い受講決定をした。 2度の日程変更や講座の回数の減などがあったが、各講座とも欠席者やキャンセルは少なく、修了率は例年と同水準の95.1%となった。 各講座とも受講者の高度で専門的な学習ニーズに応え、知的好奇心を刺激する企画内容であったことから、満足度の高い講座提供ができたと考察される。 【今後の課題】 コロナ禍でも安心して受講できる環境の整備。
	応募者数	331人	
	受講者数	265人	
	修了者数	252人	
	修了率(修了者/受講者)	95.1%	

※修了者数は、4分の3以上の出席者

## 令和3年度宇都宮市民大学公開講座について

◎受講者の学習意欲の高揚や市民大学の更なる周知を図るため、著名な講師を招聘し、年1回開催する「公開講座」について報告するもの

## 1. 令和3年度公開講座の中止について

令和3年度宇都宮市民大学公開講座は、下記(1)～(5)のとおり開催を予定していたが、新型コロナウイルス「まん延防止重点措置」の期間が再延長されたことに伴い、開催を中止した。

(1) 日 時 令和4年3月21日(月・祝)

開場 13:00

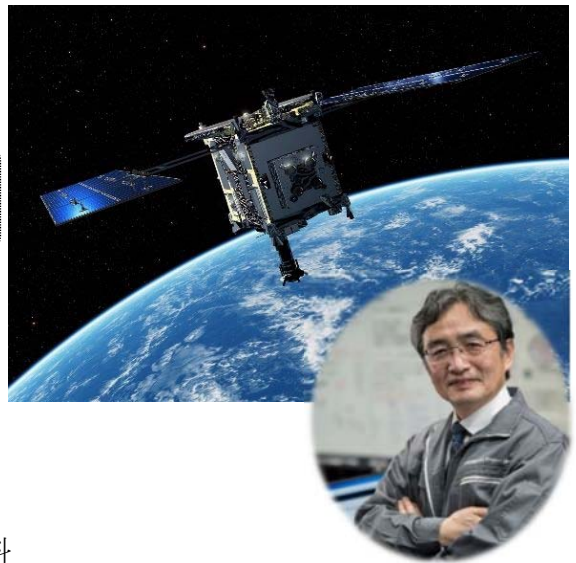
開演 13:30

当初は2月19日(土)開催予定だったが、「まん延防止重点措置」発出に伴い延期した。

(2) 会 場 宇都宮市文化会館大ホール

(3) 定 員 先着500名

当初は「小ホール」で「先着250名」の予定だったが、申込者多数につき、受講者の安全確保のため「大ホール」に変更し、併せて定員を拡大した。



(4) 受講料 1,000円 ※19歳以下無料

(5) 内 容

## ① コラボレーション企画・ミニ講演 (13:40～14:00)

テーマ 栃木県産の超小型人工衛星 TeikyoSat-4 (おおり) の挑戦

講 師 河村 政昭氏 (帝京大学理工学部航空宇宙工学科准教授)

概 要 令和3年11月9日打ち上げに成功した栃木県産超小型人工衛星 TeikyoSat-4 (おおり) に関する講話や展示。

## ② メイン講演 (14:10～15:40)

テーマ はやぶさ・はやぶさ2の挑戦 (仮)

講 師 吉川 真氏 (はやぶさ2 ミッションマネージャ)

概 要 いくつもの世界初を達成した「はやぶさ」「はやぶさ2」成功の裏側には、どんな挑戦記があったのか。

「はやぶさ」ではプロジェクトサイエンティスト、「はやぶさ2」ではミッションマネージャとしてご活躍した、栃木県出身の吉川氏から、プロジェクトの概要や、これからの宇宙科学の展望について学ぶ。

## 2. 今後の予定について

令和3年度公開講座については中止としたが、約500名の申し込みがあり、そのうち約150名が19歳以下であるなど、青少年を含めた多くの市民に関心が高い内容であったため、来年度以降の実施も含め、市民大学運営協議会等で検討していく。





## 令和 3 年度 人材かがやきセンター主催講座の実施状況について

## ◎ 趣 旨

令和 3 年度人材かがやきセンター主催講座の実施状況について報告するもの

## 1 人材かがやきセンター主催講座の概要

第 3 次地域教育推進計画に基づき、関係者向けの研修や地域に貢献できる人材の育成事業に加え、市民一人ひとりの関心や活動レベルに応じた講座、今日的課題に対応した講座を体系的に実施する。

## 2 実施状況

- |            |   |
|------------|---|
| (1) 開催日時   | 令和 3 年 4 月 2 1 日（水）～令和 3 年 3 月 2 3 日（水）（予定） |
| (2) 実施講座数  | 1 1 講座（全 1 回～全 6 回の講座）                      |
| (3) 延べ受講者数 | 5 0 3 名（未実施講座分を除く）                          |

## 3 講座実績（別紙参照）



## 令和3年度 人材かがやきセンター主催講座実績一覧

No.	講座名 (開講数)	概要	講師	開催日	延べ受講者数	講座の評価	(参考) 受講者の感想等
1	《(R2) Vスタッフ養成講座第二部》 「かがやき塾」 ～ときめき大人の教養講座～ (全2回)	令和2年度Vスタッフ養成講座の第二部実習として、養成講座受講者が企画・運営を行う市民企画運営講座。 ①コロナ禍における「しあわせ」を見つけよう ②コロナ禍での笑いを！ ～笑う門には福来る～	①非電化工房 代表 工学博士 藤村 靖之 ②宇都宮落語研究会 井上 匡幸 (森乃むじな)	①4/21 (水) ②5/12 (水)	79	・第1回では、「非電化工房」での実践が映像を通して具体的に紹介され、驚きとともに共感を得た。今後のライフスタイルの見直しに繋がると考える。 ・第2回は、終始笑いに包まれる講座となり、受講者からは感謝の声が聴かれた。 ・令和2年度養成講座受講生「七福神」は、コロナ禍での活動で集まる機会が制限される中、メール等を活用しながら柔軟に取り組んだ。多くの受講者が満足できる講座を企画・運営し、「かがやき塾」の目的を達成するとともに、今後の活動の糧になったものと思われる。	①人にやさしく、心穏やかに、ゆったりと生きる。環境への配慮を心掛けて工夫して暮らしていきたい。 ①多様性、循環性が失われている。大事にしていきたい。 ②笑うことの効果は知っていたが、現実には笑うことがないので、このようなお腹から笑う機会に感謝したい。 ②コロナで不安な世の中、笑いの落語もいいものです。
2	講座企画・運営ボランティアスタッフ養成講座第一部 (全6回)	宇都宮市民大学や生涯学習センターなどにおいて、市民目線から現代の社会情勢を的確に捉え、必要とされる生涯学習講座の企画・運営を担う人材(Vスタッフ)を養成する講座	①一般社団法人とちぎ市民協働推進研究会 代表理事 廣瀬 隆人 ②～⑥市職員ほか	①6/2 (水) ②6/9 (水) ③6/16 (水) ④6/23 (水) ⑤6/30 (水) ⑥7/7 (水)	50	・週1回、全6回実施した。十分な感染対策のもと、予定通り実施することができた。 ・現代の社会情勢の捉え方や講座企画から運営までのプロセス、運営方法の留意点など、必要な知識や技術を習得することができた。 ・第1部受講の9名全員が第2部(実習)へ参加することとなり、グループ名を「粋粋」とした。第2部においては、「かがやき塾」企画立案のため、充実した実習となるようサポートしていく。	・先輩Vスタッフのお話が聞けたことで、これからの方向性が見えてきた。 ・講座企画のために、こんなに研究が必要なのだ知った。 ・グループで長く活動していくためには、相手を否定せず、肯定することが大事なのだと分かった。
3	宮の朝活 第16弾 ～興味津々、はじめよう！みんなあつまれ宇都宮～ (全4回)	主に40～50代を対象に、充実した前向きな生き方を目指すため、自己啓発的な内容や時事的な話題などについて、様々な切り口から学ぶ教養講座 ①プチ瞑想と朝ヨガですっきり！ ②森林×サバゲー！? ～ビジネスで地域を活性化～ ③ほしい地域は自分で作る ～学ぶ+住む+あそぶ+つながる居場所づくり～ ④つながる朝活！みんなで語ろう！ 講座企画	①Yoga studio narayana 代表 大塚 麻美 ②株式会社フォレストローリー 取締役 勝 泉貴 ③ビルトザリガニまちづくり合同会社 代表社員 中村 周 ④なし	①6/4 (金) ②6/11 (金) ③6/18 (金) ④6/25 (金)	65	①屋外で、受講者同士の距離を十分に取りながら、安心して心身ともにリフレッシュできる時間となった。近くを通る方にも興味を持っていただけた。 ②講師自身が、会社員として働きながら、趣味を生かして起業した体験談に、受講生は熱心にメモを取りながら耳を傾けていた。 ③講師の地域活性化への熱い思いに触れるとともに、実際に活動の場を見学し、活発に意見交換するなど、活気あふれる講座となった。 ④受講者交流としてグループワークを行い、積極的に発言し、活発な意見交換が行われた。 全体として、感染症対策を行いながらも受講生同士が交流し学び合うことができる講座となった。	①自分と向き合う時間の大切さを感じた。 ①朝早いことに少し抵抗があったが、一日を気持ちよくスタートできそうだった。 ②起業経験者の話を聞く機会はなかなかないので、とても勉強になった。 ③身近で行われているまちづくりの事例を詳しく知れてよかった。実際に訪れることで、思いを感じることができたように思う。 ③リノベーションの可能性をすごく感じた。 Win-Winの交渉も大切だと感じた。 ④参加者と交流ができ、新たな発見がたくさんあった。

No.	講座名 (開講数)	概要	講師	開催日	延べ受講者数	講座の評価	(参考) 受講者の感想等
4	外国人住民のこそだてひろば (全3回)	市内で実施している子育て講座等への参加が困難な外国籍等の保護者が参加できる環境を整え、同じ困難さを抱える保護者の仲間づくりや情報交換の場を設けることで、子育ての孤立を防止し、外国人住民の家庭教育力向上を図る。 ※外国人との交流を希望する日本人親子も参加 ①親子リトミック ②ミニ講話(子どもの「ことば」)&留学生と遊ぼう ③一緒に工作&子育て相談	①リトミック研究センター 認定講師 田口 智子 ②宇都宮大学国際学部 教授 佐々木 一隆 ③宇都宮市家庭教育支援活動者 宇都宮市保育士	①7/10(土) ②10/10(日) ③11/6(土)	19	①海外在住経験のある講師から、海外での子育てについての話もあり、受講者から質問するなど盛り上がった。保護者同士で連絡先を交換するなど、つながりを作ることが出来た。 ②保護者から「バイリンガルに育てたいが、日本語と並行して教えていいのかわかるか。」など活発に質問が出ていた。講義のあとは、保護者も一緒に留学生とけん玉などで遊び楽しく交流できた。 ③ベトナム出身の受講者から、ベトナムの行事について紹介してもらうなど、異文化交流も行いうことが出来た。保育士との子育て相談中は、お子様は職員と遊び、保護者が集中して相談することができた。 ※今年度は日本人親子の参加希望も受け入れたことで、親同士がLINE等で連絡を取り合い、講座以外でも交流している様子が見られるなど、有意義な講座となった。	①みんなとリトミックで遊べて楽しかった。 ①おもちゃ遊びなど、家で遊ぶ参考になった。 ②母語の大切さが分かりました。英語教育に興味があるので、また参加したい。 ②日本人にとっても面白い内容なので、日本人も受講しやすい講座名にしてもよいのでは。 ②子育ての中で、日本語もベトナム語もきちんと教えたいので、とても役に立ちました。 ③参加する人が少ないのが残念。また参加したい。
5	大人の宇都宮学 ～夢をつなげて、未来にはばたく宇都宮～ (全2回)	郷土への愛情と誇りをもてるようにするため、成人対象の「宇都宮学」を開催する。今年度は、宇都宮市で最先端の研究に取り組む研究者の姿を通して、夢をもつことの大切さを知る。 ①スマート農業宇都宮～農業ロボット開発に夢を託して～ ②夢を宇宙に～TeikyoSat-4ミッション成功に向けて～	①アイ・イート株式会社 取締役 ロボット事業部 部長 柿木 泰成 ②帝京大学理工学部 准教授 河村 政昭	①10/2(土) ②10/16(土)	41	・第1回目では、講話に加え、農業用ロボットのデモ走行の見学も行うなど、スマート農業への熱意が伝わる講座となった。 ・第2回目では、TeikyoSat-4の打ち上げについてや、産官学連携の重要性についての講話と、研究棟の見学も行い、大変満足度の高い講座となった。 ・若い二人の研究者の真摯な姿勢に肯定的な意見が多く寄せられ、また、「宇都宮学」についても認識される良い機会となった。	①農業用ロボットの必要な技術・能力が理解できた。実用化に向けて頑張ってもらいたい。 ①若い方が頑張っている。素晴らしい。 ①地元の産業振興として期待しています。 ②栃木県で宇宙産業を発展させ、世界の宇都宮を実現したいと感じた。 ②地元の大学として身近に感じ、頑張っている学生などを応援したくなりました。 ②県内産業に目を向け実行されていることに感銘を受けました。
6	オトナ世代を楽しむために ～ぐっすり眠れていますか～ (全2回)	主に40～50代を対象に、充実した前向きな生き方を目指すため、自己啓発的な内容や時事的な話題などについて、様々な切り口から学ぶ教養講座 ①「眠り」の基本 ～睡眠のメカニズムを知ろう～ ②質の良い「眠り」を得るために ～ライフスタイルから睡眠を考える	①日本睡眠学会認定医 獨協医科大学病院睡眠医療センター 獨協医科大学看護学部 教授 宮本 雅之 ②日本睡眠教育機構認定 睡眠健康指導士 新矢 昭吾	①10/15(金) ②10/29(金)	38	①日本人の睡眠の実態がデータで示され、睡眠と覚醒の調整機能と光・食事・社会生活との関係について具体的に分かりやすい説明がなされた。実践的で今日からできる取組が多く紹介され、健康について考える機会となった。 ②第1回と重複する内容があったが、より良い睡眠をとるための具体的な方法について説明がなされ、好評であった。講師持参の計測器で寝姿勢での圧力のかかり方一目瞭然に分かり、寝具や睡眠の質について考えるきっかけとなった。	①睡眠が生活習慣病や認知症に関係していることを知ることができた。 ①データに基づいた話であり、実践的でもあり、すっきりした感じがした。家族にも正しく伝えたい。 ②睡眠の質を気にしていたが、本質を聞き、何か安心した気がします。 ②腰の痛みは布団が原因だったことが明示され、布団を変えようと思った。

No.	講座名 (開講数)	概要	講師	開催日	延べ受講者数	講座の評価	(参考) 受講者の感想等
7	子どもの体験活動サポーター講座 ～あなたの力を子どもたちに～ (全3回)	子どもの遊びの教育的意義を理解し、自然体験活動や工作、伝承遊びなどの技術の習得を目指す講座。学んだ成果を地域活動などで発揮し、活躍できる人材の育成を目的とする。 ①子どもたちが夢中になる「レクリエーション」 ②「回転ジャバラ」作り ③子どもたちの育ちに大切な自然体験活動	①栃木県レクリエーション協会 理事長 高木 昭一 ②宮のものづくり達人 坂井 楞山 ③宇都宮共和大学子ども生活学部 教授 桂木 奈巳	①10/9 (土) ②10/16 (土) ③10/30 (土)	32	・アンケート結果から、各受講生が子どもたちに伝えていきたい遊びの教育的意義について理解を深め、工作やレクリエーションの技術、その指導方法を習得することができたと思われる。 ・第2回目は毎年依頼している講師であることが、出席率に影響があった可能性がある。 ・当初は5回を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「放課後子ども教室」等での子どもたちへの指導実習(4・5回目)は開催を中止した。	①楽しい時間で、あっという間だった。 ①参加する人の心をつかむポイント、真心やアイデアを感じることができた。 ②楽しかったが、子どもには少し難しいかもしれない。 ③身近な空間の中にも、よく観察すると豊富な自然がある事に気づいた。 ③「子どもが感じたことを否定しない」こと、自然から学ぶ大切さを教えて戴いた。
8	宮の朝活 第17弾 ～大学生プレゼンツ やろうよ みんなで まちづくり!～ (全3回)	主に40～50代を対象に、充実した前向きな生き方を目指すため、自己啓発的な内容や時事的な話題などについて、様々な切り口から学ぶ教養講座 ①アート×まちづくり ～地域に巻き起こす新しい風～ ②デザイン×まちづくり ～地域の想いをカタチに～ ③大学生×まちづくり ～地域で活躍する若者集団～	①文星芸術大学総合造形専攻 助教 繁村 周 氏 ②つばめソリューション株式会社 代表取締役 石川 慎太郎 氏 ③宇都宮地域共創学生集団U U A D 代表 寺澤 基輝 氏	①10/15 (金) ②10/29 (金) ③11/5 (金)	33	①切り絵アニメーションの上映があり、受講者も高度な切り絵に興味を持ち、沢山の質問で盛り上がるなど、活発な講座となった。 ②実際に起業を経験した講師だからこそその経験談等を交えた講話に、受講生は熱心にメモをとり、積極的に発言する姿が見られた。 ②チラシ作成の実習もあり、実際の手順なども学べたことで、実践に繋がる講座となった。 ③「自分がやりたいこと」のワークショップを通じて受講者同士が活発に話し合い、交流を深める機会になったほか、休憩中や講座終了後も受講者と講師が、さくばらんに意見交換するなど、活気あふれる講座となった。	①地域をアニメで盛り上げる力を感じた。 ①普段触れることのできない分野に触れることができ、勉強になった。 ②チラシ作りの参考になり、自分の仕事に活かしたい。 ②起業して間もないと言いつつ、素晴らしい知見をお持ちの講師で、すごいと思った。 ③宇大生が地域との関りや社会人との関りを通して一生懸命な姿に刺激をもらった。 ③新しいつながりができて嬉しかった。
9	地域未来塾学習支援モデル事業 「清原中学校」 (全4回)	「魅力ある学校づくり地域協議会」による無料の学習支援「地域未来塾」の周知強化及び学習支援員登録者(大学生等)による中学生への学習支援体験の場の創出を図るため、モデル的に実施するトピック講座	学習支援員 ①大学生 10名 ②大学生 9名, その他 1名 ③大学生 6名 ④大学生 4名 ※大学生:宇都宮大学, 帝京大学, 作新学院大学	①11/1 (月) ②11/2 (火) ③11/4 (木) ④11/5 (金)	102 ※学習支援員を含む	・新型コロナウイルス感染症対策として、学習支援員には参加2週間前から健康チェックを依頼し、当日の「健康チェック表」と「体調・行動確認票」の提出を参加条件とした。 ・三者懇談期間中の1～3年生を対象に実施した。1日目と2日目は部活動単位の参加があり、参加人数が多かった。特別支援学級の生徒2名も参加したが、学習支援員が時間をかけて丁寧に接し、生徒も学習支援員の話をよく聞いてた。 ・アンケートでは肯定的な意見が多く、今後の事業拡充にあたっては、体験者の「声」を生かして周知啓発を進めたい。	【中学生】 ・楽しく丁寧に教えてくれたので、楽しく勉強できた。 ・いつでも分からない所を聞けるから、勉強に集中できた。 【大学生】 ・子どもの思考する時間を奪わず、時には待つてあげること。(気をつけた点) ・席の配置について、壁際の生徒には声をかけづらかったため、真ん中の列を優先的に使うといいと思った。
10	地域未来塾学習支援モデル事業 「陽東中学校」 (全4回)	「魅力ある学校づくり地域協議会」による無料の学習支援「地域未来塾」の周知強化及び学習支援員登録者(大学生)による中学生への学習支援体験の場の創出を図るため、モデル的に実施するトピック講座	①宇都宮大学 学生3名 ②宇都宮大学 学生6名 ③宇都宮大学 学生1名 ④宇都宮大学 学生1名	①12/1 (水) ②12/15 (水) ③3/16 (水) 【中止】 ④3/23 (水) 【中止】	51 ※学習支援員を含む		

No.	講座名 (開講数)	概要	講師	開催日	延べ受講者数	講座の評価	(参考) 受講者の感想等
11	《(R3) Vスタッフ養成講座第二部》 「かがやき塾」 ～ときめき大人の教養講座～ (全2回)	令和3年度Vスタッフ養成講座の第二部実習として、養成講座受講者が企画・運営を行う市民企画運営講座。 ①メンタルトレーニングで「こころ」も「からだ」も健康に ②地球大気のものごたがり～変化する気候と私たちの暮らし	①作新学院大学経営学部 スポーツマネジメント学科 教授 笠原 彰 ②元横浜地方気象台長 元南極地域観測隊員 高尾 俊則	①3/2 (水) ②3/8 (火)	-	中止	中止
12	Vスタッフ フォローアップ 研修	Vスタッフ（講座企画運営ボランティアスタッフ）を対象に、今後の講座企画・運営に資する学習機会を提供するフォローアップ研修。Vスタッフ同士の連携強化や情報の共有も目的とする。 (No.1, No.2①, No.5, No.6, No.11と合同開催)	①非電化工房 代表 工学博士 藤村 靖之 ②宇都宮落語研究会 井上 匡幸 (森乃むじな) ③一般社団法人とちぎ市民協働推進研究会 代表理事 廣瀬 隆人 ④アイ・イート株式会社 取締役 ロボット事業部 部長 柿木 泰成 ⑤帝京大学理工学部 准教授 河村 政昭 ⑥日本睡眠学会認定医 獨協医科大学病院睡眠医療センター 教授 宮本 雅之 ⑦日本睡眠教育機構認定 睡眠健康指導士 新矢 昭吾 ⑧作新学院大学経営学部 スポーツマネジメント学科 教授 笠原 彰 ⑨元横浜地方気象台長 元南極地域観測隊員 高尾 俊則	①4/21 (水) ②5/12 (水) ③6/2 (水) ④10/2 (土) ⑤10/16 (土) ⑥10/15 (金) ⑦10/29 (金) ⑧3/2 (水) ⑨3/8 (火)	11 14 5 6 3 1 0 - -	各講座で記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文明の発達に伴って放れていった大自然と共存する生き方をされているお話を伺って、とても勉強になりました。</li> <li>・笑いの効果をあらためて知る。落語のルール、登場人物の特色やパターンをうまく活用している。</li> <li>・人と人との繋がりをもつことの大切さ。</li> <li>・仲間との話し合いをおおいにしたい。今は無理だが、Vスタッフの交流会などもあったらどうか。</li> <li>・最先端技術が直面する様々な問題を、実際に携わる方から聞ける講座は、年齢層も広がるし、これから考えていきたい。</li> <li>・地域の発展に積極的に取り組む姿に感動</li> <li>・興味と探求心をかき立てるような講座には魅力を感じる。</li> <li>・所属している団体での研修会で先生のお話を伺いたい。</li> </ul>

## 令和3年度 放課後子ども教室事業の実施状況について

## 1 趣旨

国の「放課後子ども総合プラン」の宇都宮版として19年度から実施している「放課後子ども教室」事業の実施状況について報告するもの

## 2 令和3年度の実施状況

## (1) 実施校区数 57小学校区（うち休止中3校）

宮っ子ステーション実施校区（年度の新規実施校区数）（R4.3.1 現在）

19年度～	陽南・陽光（2）
20年度～	晃宝（1）
21年度～	今泉・富士見・西・御幸が原・峰・清原南（6）
22年度～	東・清原東・陽東・城東・西が岡・富屋・上戸祭・岡本西（8）
23年度～	田原西・西原・五代・石井・岡本北・明保・平石中央・田原・上河内東・雀宮中央・豊郷南・宝木（12）
24年度～	新田・豊郷北・豊郷中央・白沢・横川東・横川中央・篠井・御幸・雀宮東・姿川中央・雀宮南・桜・国本中央・横川西（14）
25年度～	城山東・瑞穂台・緑が丘・中央（4）
26年度～	上河内中央・宮の原・海道（3）
28年度～	築瀬・岡本（2）
30年度～	城山中央（1）
R元年度～	細谷（1）
R2年度～	戸祭（1）
R3年度～	清原中央・ゆいの杜（2）

## (2) 各小学校区の実施状況（別紙参照）

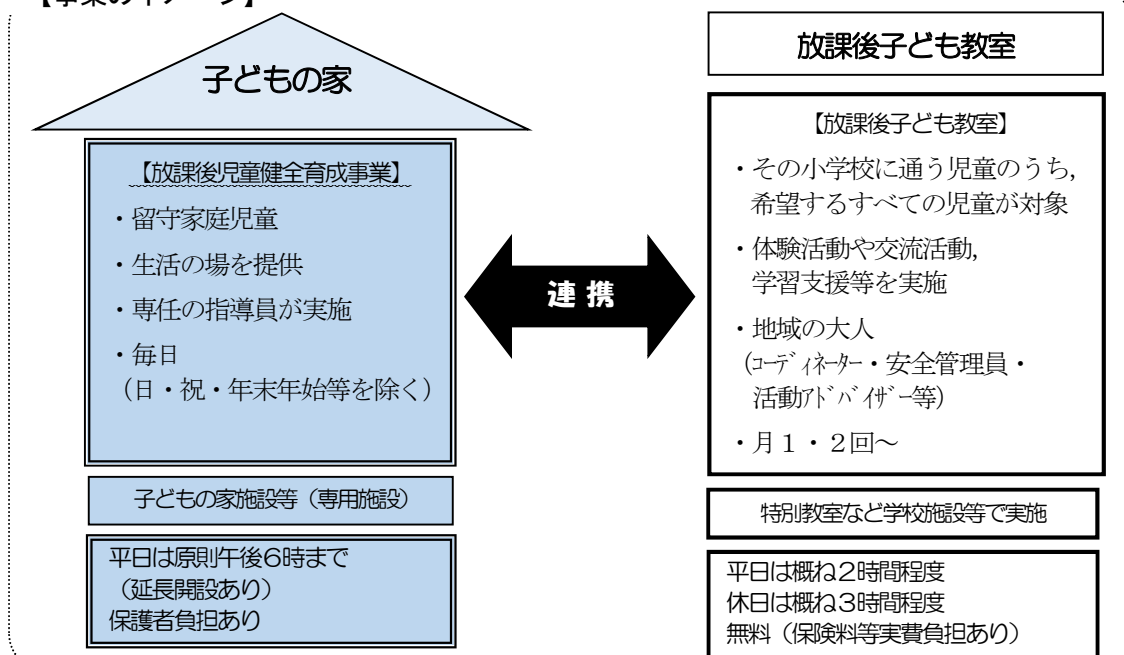
## (3) 事業実施における成果

- 活動への参加を通して、児童の放課後の過ごし方が充実できた。
- 異年齢の児童や大人との関わりを通して、児童が社会性や生活習慣を習得することができた。
- 宿題や自主学习などの活動を通して、児童の学習習慣の定着を図ることができた。
- 地域の大人や大学生・中高生の参加・協力・交流を通して、地域コミュニティの活性化と地域ぐるみでの子育て意識の醸成を図ることができた。
- 新型コロナ感染拡大防止策を講じながら、安全に活動が実施できた。 など

## (4) 課題等

- 活動に参加・協力してもらえらる人材の確保（コーディネーター、活動アドバイザー、安全管理員など）
- 新設校を含む全小学校区での早期立ち上げに向けた地域の理解と協力
- 事業内容の充実（活動メニューの多様化、実施回数の増加 など）
- 新型コロナ感染拡大防止をふまえた活動メニューの見直し

## 【事業のイメージ】







## 令和3年度「放課後子ども教室」実施状況（令和3年4月1日現在）

※ 新型コロナ感染拡大防止のため、主な内容および週当たり実施回数が実際と異なる場合があります。

実施校区		陽南小			陽光小			晃宝小			今泉小			富士見小			
名称	正式名称	陽南宮っ子ステーション			陽光宮っ子ステーション			晃宝宮っ子ステーション			今泉宮っ子ステーション			富士見宮っ子ステーション			
	愛称	よ〜なん☆きつずペーす			おひさまクラブ			ピノキオ教室			今泉わくわくステーション			-			
開始時期		平成19年7月			平成19年10月			平成20年6月			平成21年6月			平成21年7月			
主な活動拠点		<ul style="list-style-type: none"> <li>大会議室・児童会室</li> <li>体育館・校庭</li> <li>音楽室</li> <li>家庭科室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>ランチルーム・第2音楽室</li> <li>校庭・体育館</li> <li>家庭科室</li> <li>プール</li> <li>図工室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>多目的室</li> <li>農園</li> <li>校庭・体育館</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館</li> <li>校庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館</li> <li>校庭</li> </ul>			
					<ul style="list-style-type: none"> <li>県総合グランド飛び込み用プール</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>国本地区市民センター</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>今泉地域コミセン</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>富士見地域コミセン</li> </ul>			
主な内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりや生活体験</li> <li>百人一首</li> <li>お茶教室</li> <li>バドミントン、サッカーほかスポーツ</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくり、手芸教室</li> <li>生活体験</li> <li>バレーボール、野球、サッカー、グランドゴルフ、タグラグビー、バスケットボール、剣道</li> <li>フラダンスほかダンス</li> <li>手話</li> <li>将棋</li> <li>英語教室</li> <li>囲碁、空手</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>昔遊び</li> <li>グランドゴルフ</li> <li>ものづくりや生活体験</li> <li>書写</li> <li>ドッチビー</li> <li>卓球、バドミントン</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりや生活体験</li> <li>英会話</li> <li>面白実験</li> <li>グラウンドゴルフ</li> <li>おやつ作り</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>ドッジボール、ユニホック、ネオホッケー</li> <li>ものづくりや生活体験</li> <li>将棋</li> <li>民話語り</li> <li>百人一首</li> </ul>			
					<ul style="list-style-type: none"> <li>※事業開始前に宿題タイムあり</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>※宿題タイムあり</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>※終了後に各自宿題を行う</li> </ul>						
事業立ち上げ		地域まちづくり組織を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会の部会			魅力ある学校づくり地域協議会の部会			地域まちづくり組織を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会(地域まちづくり協議会含む)を中心に各種団体			
コーディネーター		安全管理員			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			PTA関係者			
児童数		登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
		45	427	11%	200	336	60%	96	502	19%	152	609	25%	95	721	13%	
		1年生	11	71	15%	40	63	63%	0	97	0%	0	110	0%	20	123	16%
		2年生	14	63	22%	32	46	70%	32	75	43%	45	102	44%	19	116	16%
		3年生	13	69	19%	43	54	80%	25	93	27%	45	88	51%	20	119	17%
		4年生	3	80	4%	35	54	65%	26	87	30%	43	93	46%	20	108	19%
		5年生	2	69	3%	26	49	53%	8	80	10%	12	109	11%	10	121	8%
6年生	2	75	3%	24	70	34%	5	70	7%	7	107	7%	6	134	4%		
週あたり実施回数		1回 (月曜日または金曜日)			5回 (月～金曜日)			3回 (月水金曜日)			3～4回 (主に月・水・金・土曜日)			1回 (主に金曜日)			

実施校区		西小			御幸が原小			峰小			清原南小			東小			
名称	正式名称	西宮っ子ステーション			御幸が原宮っ子ステーション			峰宮っ子ステーション			清原南宮っ子ステーション			東宮っ子ステーション			
	愛称	にじいろ教室			キラキラ			峰の寺子屋			清南げんきつず			とうこうキッズクラブ			
開始時期		平成21年7月			平成21年10月			平成22年1月			平成22年1月			平成22年4月			
主な活動拠点		<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館</li> <li>第2音楽室</li> <li>にこにこ館</li> <li>ランチルーム</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>学習室</li> <li>図工室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>図書室</li> <li>校庭</li> <li>体育館</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽室・生活科室</li> <li>家庭科室・理科室</li> <li>校庭・体育館</li> <li>ランチルーム・多目的室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>校庭</li> <li>体育館</li> <li>プール</li> </ul>			
								<ul style="list-style-type: none"> <li>峰地区コミセン</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>東地域コミセン</li> </ul>			
主な内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>ネオホッケー、ニューススポーツ</li> <li>琴教室</li> <li>パソコン教室</li> <li>デコ工作</li> <li>生け花教室</li> <li>ペーゴマ遊び</li> <li>料理教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>工作</li> <li>楽しい理科</li> <li>琴、お茶体験</li> <li>スポーツ</li> <li>お楽しみ会</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>自学自習</li> <li>工作教室</li> <li>スポーツ教室</li> <li>そろばん教室</li> <li>自然体験</li> <li>(田んぼへ行こう等)</li> <li>理科実験、生活体験</li> <li>おこと教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>生活体験</li> <li>工作教室</li> <li>昔遊び</li> <li>読書</li> <li>清原ミュージックフェスティバル参加</li> <li>お泊り会</li> <li>敬老会で演奏</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>生活体験</li> <li>工作教室</li> <li>昔遊び</li> <li>マジック教室</li> <li>スポーツデリバリー</li> <li>お茶</li> <li>水泳</li> </ul>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>※中高生ボランティアの支援あり</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>※前半は宿題タイム</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>※前半は宿題タイム</li> </ul>						
事業立ち上げ		PTA関係者を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター		PTA関係者			魅力ある学校づくり地域協議会 運営委員			魅力ある学校づくり地域協議会 会長			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター						
児童数		登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
		88	171	51%	188	385	49%	249	449	55%	212	377	56%	74	188	39%	
		1年生	19	33	58%	25	61	41%	70	70	100%	45	66	68%	15	25	60%
		2年生	18	27	67%	47	65	72%	59	59	100%	33	46	72%	13	33	39%
		3年生	18	32	56%	32	57	56%	50	81	62%	40	65	62%	23	35	66%
		4年生	10	20	50%	32	64	50%	50	77	65%	44	60	73%	14	27	52%
		5年生	9	26	35%	28	69	41%	10	81	12%	33	64	52%	7	37	19%
6年生	14	33	42%	24	69	35%	10	81	12%	17	76	22%	2	31	6%		
週あたり実施回数		1～2回 (月・火・木・金曜日)			2回 (月・水曜日)			4回 (月・火・金・土曜日)			5回 (月～金曜日)			2回 (水・金曜日)			

令和3年度「放課後子ども教室」実施状況（令和3年4月1日現在）

実施校区	清原東小			城東小			陽東小			西が岡小			上戸祭小			
名称	正式名称	清原東宮っ子ステーション			城東宮っ子ステーション			陽東宮っ子ステーション			西が岡宮っ子ステーション			上戸祭宮っ子ステーション		
	愛称	—			—			ポバイ			—			上戸のたまご		
開始時期	平成22年6月			平成22年7月			平成22年7月			平成22年9月			平成22年9月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室</li> <li>・校庭</li> <li>・図書室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科室</li> <li>・図工室</li> <li>・図書室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館ミートングルーム</li> <li>・校庭</li> <li>・体育館</li> <li>・家庭科室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域開放室</li> <li>・校庭・体育館</li> <li>・農園・音楽室</li> <li>・家庭科室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・大ミートングルーム</li> <li>・校庭・体育館</li> <li>・家庭科室・図工室</li> <li>・調理室</li> <li>北生涯学習センター</li> </ul>			
							<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽東コミュニティセンター</li> </ul>									
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題などの学習</li> <li>・外遊び</li> <li>・工作教室</li> <li>・ダンス教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・学習支援</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトルロケット、ジャイロ、スライム、工作教室</li> <li>・昔遊び、ベゴマ</li> <li>・ユニホック、ペタンク、ドッチビー、フットサル</li> <li>・お菓子づくり</li> <li>・百人一首、指編み</li> <li>・プログラミング教室</li> <li>・おはやし教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室、手芸(季節に応じた作品づくり)</li> <li>・昔遊び</li> <li>・染色</li> <li>・スポーツ</li> <li>・調理教室</li> <li>・農業(野菜づくり)体験</li> <li>・ハイキング</li> <li>・チャレンジランキング</li> <li>・かかし作り</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室、料理教室、フラダンス、和太鼓、ダンス、囲碁。百人一首、茶道、ネオホッケー、ソフトバレーボール、ロボット教室、室内ゲーム、テニス、映画鑑賞会、体育館であそぼう、おたのしみ会、たこあげ大会、ドッジボール、読み聞かせ、秋休みチャレンジ企画</li> </ul>			
	※学習支援			※学習支援を実施(主に水曜日)			※活動前に学習タイムあり									
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター				元PTA役員			事業コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			元魅力ある学校づくり地域協議会地域コーディネーター			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	329	329	100%	111	431	26%	195	444	44%	123	343	36%	166	465	36%	
	1年生	41	41	100%	22	62	35%	46	79	58%	32	53	60%	40	68	59%
	2年生	60	60	100%	28	70	40%	48	74	65%	31	63	49%	37	88	42%
	3年生	61	61	100%	25	73	34%	43	75	57%	24	52	46%	40	80	50%
	4年生	51	51	100%	19	83	23%	35	68	51%	14	69	20%	25	76	33%
	5年生	42	42	100%	9	72	13%	15	73	21%	11	60	18%	6	67	9%
6年生	74	74	100%	8	71	11%	8	75	11%	11	46	24%	18	86	21%	
週あたり実施回数	1回 (月曜日)			2回 (月・水曜日)			2回 (水・金曜日)			2回 (月・水・金曜日)			4~5回 (日・月・火・水・金・土曜日)			

実施校区	富屋小			岡本西小			田原西小			西原小			石井小			
名称	正式名称	富屋宮っ子ステーション			岡本西宮っ子ステーション			田原西宮っ子ステーション			西原宮っ子ステーション			石井宮っ子ステーション		
	愛称	にこにこ教室			おかにしみやっこ			田西っ子クラブ			西原こどもくらぶ			あおぞらペンギンクラブ		
開始時期	平成22年9月			平成22年9月			平成23年4月			平成23年5月			平成23年5月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館多目的室</li> <li>・体育館</li> <li>・農園</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工室・家庭科室</li> <li>・体育館・校庭</li> <li>・菜園</li> <li>・ゆうすい公園</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館</li> <li>・ミートングルーム</li> <li>・ランチルーム</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランチルーム</li> <li>・体育館</li> <li>・校庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館・校庭</li> <li>・学習室・家庭科室</li> <li>・ランチルーム</li> <li>・プール</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富屋地区市民センター</li> </ul>									<ul style="list-style-type: none"> <li>・西原地区コミセン</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・石井地区コミセン</li> </ul>			
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活体験</li> <li>・サッカー等のスポーツ</li> <li>・昔遊び</li> <li>・料理教室</li> <li>・工作教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・菜園</li> <li>・ドッジボール、バトミントン、バレーボール、卓球</li> <li>・生活体験</li> <li>・料理教室</li> <li>・工作教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活体験</li> <li>・昔遊び</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・料理教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活体験</li> <li>・工作教室</li> <li>・昔遊び</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・お菓子づくり</li> <li>・自由あそび</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・群れ遊び</li> <li>・生活体験</li> <li>・ペタンク</li> <li>・自然体験</li> <li>・親子活動</li> <li>・工作教室</li> <li>・カルチャー教室</li> </ul>			
	※前半は宿題タイム															
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり 地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター				魅力ある学校づくり 地域協議会役員			魅力ある学校づくり 地域協議会の委員									
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	68	152	45%	230	563	41%	41	194	21%	88	289	30%	94	722	13%	
	1年生	10	15	67%	0	94	0%	9	26	35%	25	50	50%	37	135	27%
	2年生	10	22	45%	40	95	42%	8	28	29%	24	42	57%	22	132	17%
	3年生	17	23	74%	60	95	63%	4	21	19%	25	46	54%	14	115	12%
	4年生	19	34	56%	60	95	63%	12	37	32%	12	40	30%	14	122	11%
	5年生	7	23	30%	50	100	50%	6	38	16%	2	64	3%	5	112	4%
6年生	5	35	14%	20	84	24%	2	44	5%	0	47	0%	2	106	2%	
週あたり実施回数	2回 (月・水曜日)			1~2回 (月曜日、不定期土曜日)			1~2回 (火・水曜日)			1回 (水曜日)			4回 (月・水・木・金曜日)			

## 令和3年度「放課後子ども教室」実施状況（令和3年4月1日現在）

実施校区	明保小			五代小			田原小			岡本北小			平石中央			
名称	正式名称	明保宮っ子ステーション			五代宮っ子ステーション			田原宮っ子ステーション			岡本北宮っ子ステーション			平石中央宮っ子ステーション		
	愛称	—			たのしみクラブ			くれよんきつず			北っ子教室			りんごの木		
開始時期	平成23年6月			平成23年5月			平成23年7月			平成23年6月			平成23年7月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域開放室</li> <li>・体育館</li> <li>・校庭</li> <li>・中庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2音楽室</li> <li>・体育館</li> <li>・校庭</li> <li>・図工室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会室・家庭科室</li> <li>・音楽室・多目的ルーム</li> <li>・体育館</li> <li>・図工室・中庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会室</li> <li>・体育館・校庭</li> <li>・図工室・理科室</li> <li>・音楽室・家庭科室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほほえみコーナー</li> </ul>			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・五代若松原コミュニティセンター</li> <li>・ふれあいセンター</li> </ul>												
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験</li> <li>・スポーツ</li> <li>・集団遊び</li> <li>・工作教室</li> <li>・日本文化体験</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・生活体験</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・英会話</li> <li>・将棋</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽教室</li> <li>・スポーツ</li> <li>・漢字検定</li> <li>・手工芸</li> <li>・書道</li> <li>・茶道</li> <li>・園芸</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔遊び</li> <li>・自然体験</li> <li>・スポーツ</li> <li>・理科室</li> <li>・音楽教室</li> <li>・工作教室</li> <li>・英語教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・読み聞かせ</li> <li>・スポーツ(ドッチビー・なわとび)</li> <li>・オセロ・トランプ・将棋</li> <li>・りんご屋さん(お店屋さん)</li> </ul>			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			元事業コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会役員			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	180	575	31%	120	658	18%	114	183	62%	175	381	46%	28	51	55%	
	1年生	40	85	47%	30	113	27%	29	34	85%	30	79	38%	4	4	100%
	2年生	40	109	37%	25	102	25%	15	18	83%	40	65	62%	3	7	43%
	3年生	30	95	32%	32	108	30%	29	42	69%	40	69	58%	13	13	100%
	4年生	30	96	31%	15	103	15%	14	28	50%	30	56	54%	2	5	40%
	5年生	20	94	21%	10	124	8%	22	33	67%	30	59	51%	3	11	27%
6年生	20	96	21%	8	108	7%	5	28	18%	5	53	9%	3	11	27%	
週あたり実施回数	1～2回 (月・水曜日)			3～4回 (月～金曜日)			3回 (火・水・木曜日)			3回 (月・水・金曜日)			1回 (金曜日)			

実施校区	上河内東小			雀宮中央小			豊郷南小			宝木小			新田小			
名称	正式名称	上河内東宮っ子ステーション			雀宮中央宮っ子ステーション			豊郷南宮っ子ステーション			宝木宮っ子ステーション			新田宮っ子ステーション		
	愛称	ゆずっこ55			ひまわり			とよなんクラブ			—			しんでんキッズ		
開始時期	平成23年7月			平成23年9月			平成23年10月			平成23年12月			平成24年5月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館・校庭</li> <li>・体育館ミーティングルーム</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習室</li> <li>・校庭・体育館</li> <li>・家庭科室・プール</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活科室(放課後子ども教室)</li> <li>・校庭・音楽室</li> <li>・家庭科室・理科室</li> <li>・図工室・プール</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館・校庭</li> <li>・理科室・家庭科室</li> <li>・プール・図書室</li> <li>・音楽室・図工室</li> <li>・第二音楽室</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上河内体育館</li> </ul>															
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー、バスケット、ポートボール、なわとび、ドッジボール</li> <li>・かるた作り</li> <li>・絵の教室</li> <li>・料理教室</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・切り絵、俳句</li> <li>・スライム作り、理科の教室</li> <li>・ロボットと遊ぶ</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・群れ遊び</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・昔遊び</li> <li>・お菓子づくり</li> <li>・工作教室</li> </ul> <p>※前半は宿題タイム</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・群れ遊び</li> <li>・生活体験</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・ハイキング</li> <li>・空手道</li> <li>・座禅体験</li> <li>・サイクリング</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活体験</li> <li>・文化体験</li> <li>・食育</li> <li>・料理教室</li> <li>・茶道</li> <li>・カルタ遊び</li> <li>・リサイクル工作</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・群れ遊び</li> <li>・工作教室</li> <li>・手品</li> <li>・お菓子づくり</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・親子活動</li> </ul>			
事業立ち上げ	上河内まちづくり協議会役員			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	栃木協働推進員			元PTA会長			魅力ある学校づくり地域協議会会長			魅力ある学校づくり地域協議会役員			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	84	135	62%	21	535	4%	214	604	35%	126	669	19%	150	554	27%	
	1年生	18	27	67%	6	93	6%	63	102	62%	27	119	23%	40	107	37%
	2年生	15	22	68%	5	83	6%	68	106	64%	34	113	30%	40	90	44%
	3年生	11	14	79%	5	96	5%	51	100	51%	36	114	32%	30	82	37%
	4年生	23	28	82%	1	86	1%	14	88	16%	15	105	14%	25	93	27%
	5年生	9	24	38%	2	82	2%	18	106	17%	14	106	13%	10	93	11%
6年生	8	20	40%	2	95	2%	0	102	0%	0	112	0%	5	89	6%	
週あたり実施回数	5回 (月・水・木・金・土曜日)			1回 (水曜日)			2回 (月・水曜日)			1～2回 (水・木曜日)			1～2回 (月・水曜日)			

## 令和3年度「放課後子ども教室」実施状況（令和3年4月1日現在）

実施校区	白沢小			豊郷北小			横川東小			豊郷中央小			横川中央小			
名称	正式名称	白沢宮っ子ステーション			豊郷北宮っ子ステーション			横川東宮っ子ステーション			豊郷中央宮っ子ステーション			横川中央宮っ子ステーション		
	愛称	白沢っ子教室			ごえもん			はびねすクラブ			バンブーキッズ			キッズクラブ		
開始時期	平成24年6月			平成24年5月			平成24年6月			平成24年5月			平成24年6月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館ミーティングルーム</li> <li>・体育館・校庭</li> <li>・ランチルーム</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・きのこの森</li> <li>・わんぱく広場</li> <li>・多目的ルーム、ランチルーム</li> <li>・体育館、校庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室</li> <li>・校庭・体育館</li> <li>・家庭科室・理科室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工室</li> <li>・体育館</li> <li>・旧公民館</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的ホール</li> <li>・体育館</li> <li>・グラウンド</li> </ul>			
										豊郷地区市民センター・福祉プラザ						
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群れ遊び</li> <li>・文化活動(灯籠づくり)</li> <li>・郡読</li> <li>・科学実験教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験</li> <li>・クラフト教室</li> <li>・3B体操</li> <li>・エアロビクス</li> <li>・わらべ歌</li> <li>・クッキング</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・生活体験</li> <li>・料理教室</li> <li>・ウォークラリー</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・漢字検定</li> <li>・スラックライン</li> <li>・空手道</li> <li>・料理教室</li> <li>・浴衣の着装、マナー教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ</li> <li>・工作教室</li> <li>・グラウンドゴルフ</li> <li>・輪投げ</li> <li>・ペーゴマ</li> <li>・絵本づくり</li> </ul>			
事業立ち上げ	河内地区婦人防火クラブ副会長			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			PTAを中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	元PTA副会長			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			PTA関係者			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会役員			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	141	259	54%	78	263	30%	254	765	33%	122	807	15%	111	532	21%	
	1年生	21	41	51%	0	43	0%	70	116	60%	0	147	0%	30	83	36%
	2年生	29	38	76%	18	46	39%	60	133	45%	30	142	21%	32	87	37%
	3年生	31	39	79%	24	42	57%	51	127	40%	45	115	39%	25	96	26%
	4年生	19	40	48%	17	44	39%	32	123	26%	30	139	22%	16	79	20%
	5年生	24	54	44%	9	42	21%	30	142	21%	11	134	8%	6	92	7%
6年生	17	47	36%	10	46	22%	11	124	9%	6	130	5%	2	95	2%	
週あたり実施回数	1～2回 (水または月曜日)			4回 (月・火・木・金曜日)			1回 (月曜日)			4回 (月・水・木・金曜日)			1回 (水曜日)			

実施校区	篠井小(休止中)			御幸小			雀宮東小			姿川中央小			雀宮南小			
名称	正式名称	篠井宮っ子ステーション			御幸宮っ子ステーション			雀宮東宮っ子ステーション			姿川中央宮っ子ステーション			雀宮南宮っ子ステーション		
	愛称	てんとう虫キッズ			みゆきっ子クラブ			-			おにぎりクラブ			-		
開始時期	平成24年6月			平成24年7月			平成24年9月			平成24年9月			平成24年10月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭</li> <li>・体育館</li> <li>・家庭科室</li> <li>・礼法室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科室</li> <li>・ランチルーム</li> <li>・体育館</li> <li>・校庭</li> <li>・第2音楽室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工室</li> <li>・体育館</li> <li>・校庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的ルーム</li> <li>・校庭</li> <li>・体育館</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域開放室</li> <li>・家庭科室</li> <li>・校庭</li> <li>・体育館</li> </ul>			
	篠井市民活動センター															
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・料理教室</li> <li>・ペーゴマ</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・みゆき塾(学習支援)</li> <li>・工作教室(学校を飾ろう)</li> <li>・お点前体験</li> <li>・16ミリ映画鑑賞</li> <li>・出前授業(企業)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔遊び・かるた・すごろく</li> <li>・工作教室</li> <li>・卓球</li> <li>・農園</li> <li>・輪投げ</li> <li>・バルーンアート</li> <li>・読み聞かせ</li> <li>・語りべ</li> <li>・マジック教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ体験</li> <li>・群れ遊び</li> <li>・工作教室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・将棋教室</li> <li>・工作教室</li> <li>・軽スポーツ</li> <li>・料理教室</li> </ul>			
	※終了後に各自宿題を行う									※終了後に各自宿題を行う			※終了後に各自宿題を行う			
事業立ち上げ	子どもの家を中心に各種団体			子どもの家を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	育成会関係者						元魅力ある学校づくり地域協議会委員			魅力ある学校づくり地域協議会委員						
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	0	95	0%	120	381	31%	75	260	29%	157	265	59%	72	390	18%	
	1年生		20	0%	24	50	48%	15	45	33%	39	41	95%	30	68	44%
	2年生		11	0%	34	68	50%	15	29	52%	23	37	62%	21	65	32%
	3年生		9	0%	25	57	44%	15	37	41%	29	47	62%	9	60	15%
	4年生		16	0%	24	56	43%	15	55	27%	21	43	49%	9	65	14%
	5年生		20	0%	7	70	10%	5	46	11%	30	45	67%	1	69	1%
6年生		19	0%	6	80	8%	10	48	21%	15	52	29%	2	63	3%	
週あたり実施回数	2回 (水・金曜日)			2～3回 (月・水・金曜日)			1回 (水曜日)			1～2回 (月・水曜日)			3回 (月・火・水曜日)			

## 令和3年度「放課後子ども教室」実施状況（令和3年4月1日現在）

実施校区	桜小			国本中央小			横川西小			城山東小			瑞穂台小			
名称	正式名称	桜宮っ子ステーション			国本中央宮っ子ステーション			横川西宮っ子ステーション			城山東宮っ子ステーション			瑞穂台宮っ子ステーション		
	愛称	—			たけのこクラブ			—			ドリームクラブ			—		
開始時期	平成24年10月			平成24年10月			平成25年1月			平成25年6月			平成25年6月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動室</li> <li>・体育館</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館</li> <li>・ミーティングルーム</li> <li>・図工室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭</li> <li>・第2理科室</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館2階</li> <li>・体育館</li> <li>・プール</li> <li>・家庭科室</li> <li>・校庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工室</li> <li>・体育館</li> <li>・教室</li> </ul>			
				国本地区市民センター												
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ</li> <li>・軽スポーツ</li> <li>・プール活動</li> </ul> ※宿題などの学習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・昔遊び</li> <li>・軽スポーツ</li> <li>・ふるさと探検</li> </ul> ※宿題などの学習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・もの作り</li> <li>・グランドゴルフ</li> <li>・英語</li> <li>・わなげ</li> <li>・将棋</li> <li>・パステルアート</li> <li>・ちぎり絵</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・昔遊び</li> <li>・軽スポーツ</li> <li>・水泳</li> <li>・料理教室</li> <li>・生け花教室</li> <li>・年賀状</li> </ul> ※終了後に各自宿題を行う			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・ドッジボール</li> <li>・ボードゲーム</li> <li>・スクラップブック</li> </ul> ※宿題などの学習			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	自治会選出						元五代宮っ子ステーション事業コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会委員			PTAより選出（学校長推薦）			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	90	297	30%	105	316	33%	65	538	12%	39	145	27%	276	646	43%	
	1年生	10	52	19%	20	54	37%	16	97	16%	8	20	40%	0	77	0%
	2年生	10	35	29%	25	52	48%	19	86	22%	9	20	45%	69	101	68%
	3年生	20	51	39%	20	46	43%	14	93	15%	8	20	40%	67	110	61%
	4年生	20	48	42%	25	60	42%	9	89	10%	8	23	35%	77	99	78%
	5年生	20	64	31%	10	52	19%	2	90	2%	1	26	4%	49	133	37%
6年生	10	47	21%	5	52	10%	5	83	6%	5	36	14%	14	126	11%	
週あたり実施回数	2回 (月・水曜日)			4回 (月・水・木・金曜日)			1～3回 (月・水・金曜日)			1回 (水曜日)			4回 (月～金曜日)			

実施校区	緑が丘小			中央小			上河内中央小(休止中)			宮の原小			海道小(休止中)			
名称	正式名称	緑が丘宮っ子ステーション			中央宮っ子ステーション			上河内中央宮っ子ステーション			宮の原宮っ子ステーション			海道宮っ子ステーション		
	愛称	—			—			わくわく教室			ニコPくらぶ			海道キッズ		
開始時期	平成25年7月			平成25年8月			平成26年5月			平成26年6月			平成26年6月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよし広場</li> <li>・体育館</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科室</li> <li>・体育館</li> <li>・音楽室</li> <li>・プール</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議室(体育館2階)</li> <li>・体育館</li> <li>・校庭</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域開放室</li> <li>・体育館</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会室</li> <li>・体育館</li> <li>・校庭</li> <li>・オープンスペース</li> </ul>			
	緑が丘コミセン			中央コミュニティセンター会議室						宮の原コミセン						
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将棋</li> <li>・工作教室</li> <li>・わなげ</li> <li>・茶道</li> <li>・料理</li> <li>・ドッジビー</li> <li>・スポーツチャンバラ</li> <li>・囲碁</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・紅茶部</li> <li>・料理</li> <li>・水泳</li> <li>・クラフト教室</li> <li>・軽スポーツ</li> <li>・フラダンス</li> <li>・ゴスペル</li> <li>・花育</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作教室</li> <li>・語りべ</li> <li>・生け花教室</li> <li>・軽スポーツとゲーム</li> <li>・おまんじゅう作り</li> <li>・押し花を使ったカレンダー作り</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏祭り、クリスマスイベント</li> <li>・合唱、楽器体験</li> <li>・手芸</li> <li>・おやつ、そば打ち</li> <li>・昔遊び</li> <li>・英会話</li> <li>・フラダンス</li> <li>・オカリナ、お囃子</li> <li>・空手</li> <li>・囲碁</li> <li>・和を楽しむ教室(着付、礼法)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・3B体操</li> <li>・エアロビクス</li> <li>・グランドゴルフ</li> <li>・絵画教室</li> <li>・工作教室</li> <li>・菜園</li> <li>・劇作り</li> <li>・ひょうたん作り</li> <li>・手芸</li> <li>・剣道</li> </ul>			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会委員			—			元副校長（学校推薦）			元PTA			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	85	438	19%	85	183	46%	0	297	0%	239	309	77%	0	204	0%	
	1年生	20	70	29%	10	26	38%		60	0%	38	38	100%		39	0%
	2年生	20	57	35%	15	28	54%		45	0%	42	49	86%		35	0%
	3年生	20	76	26%	15	23	65%		54	0%	53	62	85%		35	0%
	4年生	10	62	16%	15	31	48%		50	0%	42	56	75%		32	0%
	5年生	10	82	12%	20	40	50%		47	0%	32	43	74%		30	0%
6年生	5	91	5%	10	35	29%		41	0%	32	61	52%		33	0%	
週あたり実施回数	4回 (月・火・木・金曜日)			概ね4回 (月・火・水・金・土曜日)			1回 (水曜日)			3～5回 (月～金曜日)			2回 (主に火・水・金曜日)			

令和3年度「放課後子ども教室」実施状況（令和3年4月1日現在）

実施校区	築瀬小			岡本小			城山中央小			細谷小			戸祭小			
名称	正式名称	築瀬宮っ子ステーション			岡本宮っ子ステーション			城山中央宮っ子ステーション			細谷宮っ子ステーション			戸祭宮っ子ステーション		
	愛称	-			-			くじら教室			スマイルほそや			とちの木		
開始時期	平成28年6月			平成28年10月			平成31年1月			令和元年6月			令和2年12月			
主な活動拠点	・教室 ・校庭 ・体育館			・多目的室 ・体育館			・ミーティングルーム			・教室			・戸祭コミセン			
主な内容	・英語教室 ・折紙 ・囲碁 ・リズムダンス			・工作 ・昔遊び ・囲碁, 将棋 ・剣道			・絵手紙 ・工作			・園芸 ・工作 ・かけっこ教室 ・スポーツスタッキング			・工作 ・昔遊び			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			学校を中心にPTA等団体			留守家庭児童会			
コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			元魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 委員			地域関係者			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	125	498	25%	147	278	53%	53	225	24%	90	444	20%	100	646	15%	
	1年生	30	77	39%	30	52	58%	10	41	24%	0	83	0%	0	103	0%
	2年生	30	86	35%	28	43	65%	5	27	19%	30	76	39%	40	109	37%
	3年生	30	79	38%	29	53	55%	16	35	46%	25	65	38%	30	112	27%
	4年生	20	86	23%	32	47	68%	7	48	15%	15	76	20%	20	95	21%
	5年生	10	80	13%	20	36	56%	10	37	27%	10	83	12%	10	119	8%
6年生	5	90	6%	8	47	17%	5	37	14%	10	61	16%	0	108	0%	
週あたり実施回数	1回 (月曜日)			1回 (月曜日)			1回 (月曜日)			2回 (月・水曜日)			2回 (月・水曜日)			

実施校区	清原中央小			ゆいの杜小			
名称	正式名称	清原中央宮っ子ステーション			ゆいの杜宮っ子ステーション		
	愛称	-			-		
開始時期	令和3年11月			令和4年1月			
主な活動拠点	ミーティングルーム			工作室			
主な内容	・スライム作り ・昔あそび			・絵を描こう			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	60	379	16%	150	690	22%	
	1年生	10	56	18%	30	158	19%
	2年生	10	61	16%	30	127	24%
	3年生	15	61	25%	30	121	25%
	4年生	15	69	22%	20	102	20%
	5年生	5	70	7%	20	106	19%
6年生	5	62	8%	20	76	26%	
週あたり実施回数	1回			1回			

## 令和4年度 宇都宮市立小・中学校の「土曜授業」実施予定日一覧

※各学校の独自実施日は予定であり、変更になる場合があります。

R4.1.24現在

月	日	小学校名	中学校名
4	16		泉が丘中, 清原中, 宝木中, 河内中
	23		宮の原中, 姿川中, 上河内中
5	28	石井小	
6	4	清原北小	
	11	富屋小	
	18	昭和小	
	25	宝木小, 城東小,	
7	2	中央小	
9	3	富士見小	
10	22	東小, 西小, 富屋小, ゆいの杜小	
	29	横川中央小,	若松原中
11	5	石井小, 明保小	
	12	国本西小, 富屋小	
	19		全市一斉実施日(中学校)※上河内中は除く。
12	3	全市一斉実施日(小学校)	